

千歳市

ユカンボシ C 15 遺跡(1)

— 北海道横断自動車道（千歳一夕張）埋蔵文化財発掘調査報告書 —

平成8・9年度

財団法人 北海道埋蔵文化財センター

千歳市

ユカンボシ C 15 遺跡(1)

— 北海道横断自動車道（千歳一夕張）埋蔵文化財発掘調査報告書 —

平成 8・9 年度

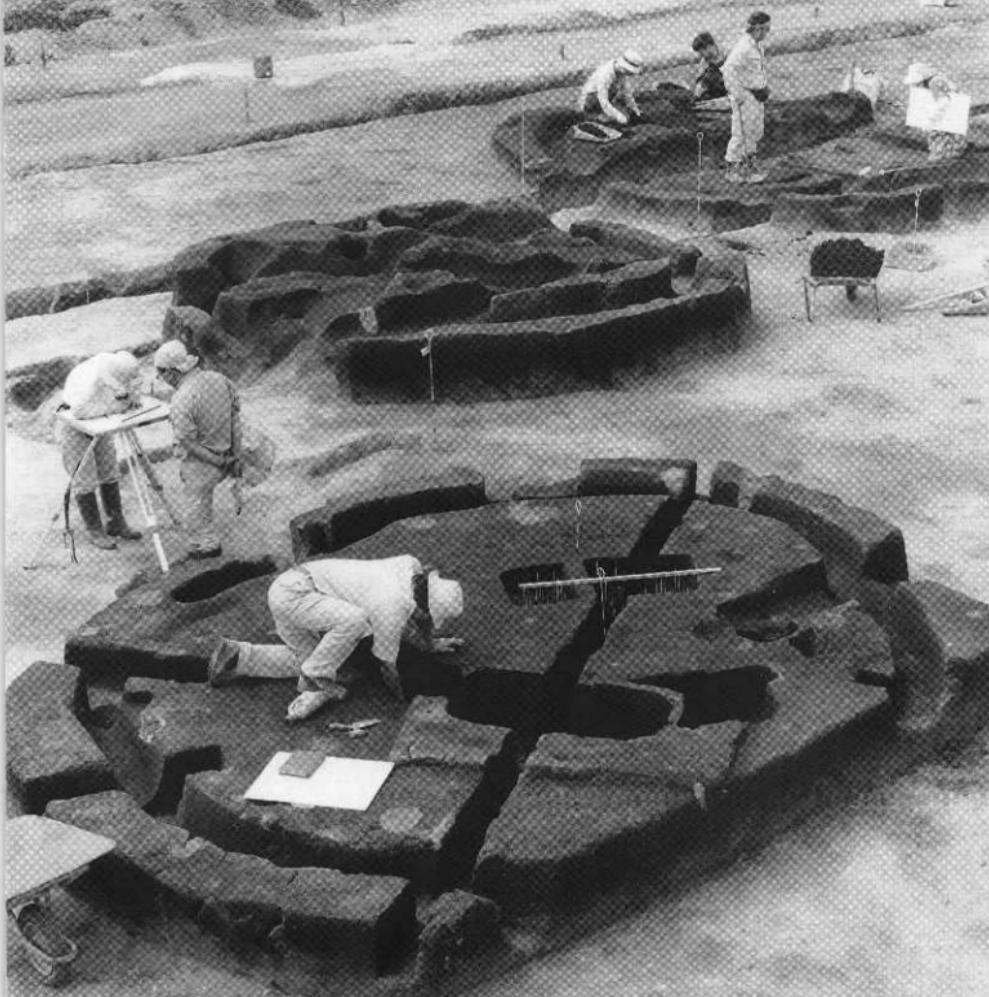
財団法人 北海道埋蔵文化財センター

図版目次

I 遺跡の位置と環境	
図版 I-1 遺跡全景	351
II 調査の方法、遺物の分類	
図版 II-1 水対策施設	352
図版 II-2 ウエルポイント装置	353
図版 II-3 基本土層(1)	354
図版 II-4 基本土層(2)	355
IV 表土層の遺構とその遺物	
図版 IV-1 杭列 -7	356
図版 IV-2 杭列 -7 杭	357
図版 IV-3 杭列 -7・8 木製品	358
図版 IV-4 杭列 -8・9 杭	359
図版 IV-5 室状遺構	360
V 0 黒層・I 黒層の遺構とその遺物	
図版 V-1 H-1	361
図版 V-2 H-2(1)	362
図版 V-3 H-2(2)	363
図版 V-4 H-10	364
図版 V-5 H-2・10の遺物	365
図版 V-6 X-1・2・3	366
図版 V-7 X-1(1)	367
図版 V-8 X-1(2)	368
図版 V-9 X-1の遺物(1)	369
図版 V-10 X-1の遺物(2)	370
図版 V-11 X-1の遺物(3)	371
図版 V-12 X-2(1)	372
図版 V-13 X-2(2)	373
図版 V-14 X-2の遺物、X-3	374
図版 V-15 P-2・3・4・5	375
図版 V-16 P-8・9・11	376
図版 V-17 P-12・14	377
図版 V-18 P-17・26・27	378
図版 V-19 P-28・29・30・31	379
図版 V-20 土壌の遺物(1)	380
図版 V-21 土壌の遺物(2)	381
図版 V-22 土壌の遺物(3)	382
図版 V-23 土壌の遺物(4)	383
図版 V-24 F-1・7・8・24・30・76	384
図版 V-25 F-20・29・37・39・41・60	385
図版 V-26 焼土の遺物(1)	386
図版 V-27 焼土の遺物(2)	387
図版 V-28 送り場	388
図版 V-29 鋳冶遺構	389
図版 V-30 鋳冶遺構の遺物、灰集中	390
図版 V-31 集石	391
図版 V-32 遺跡、溝	392
VI II 黒層の遺構とその遺物	
図版 VI-1 H-3	393
図版 VI-2 H-4	394
図版 VI-3 H-5	395
図版 VI-4 H-3・4・5の遺物	396
図版 VI-5 H-6・7・8・9	397
図版 VI-6 H-8・9	398
図版 VI-7 H-6の遺物	399
図版 VI-8 H-6・7・8の遺物	400
図版 VI-9 H-8・9の遺物	401
図版 VI-10 H-11	402
図版 VI-11 H-12	403
図版 VI-12 H-11・12の遺物	404
図版 VI-13 P-1・6・7・10	405
図版 VI-14 P-13・15・16	406
図版 VI-15 P-18・19・20	407
図版 VI-16 P-21・22・23	408
図版 VI-17 P-24・25・32	409
図版 VI-18 P-33・34・35	410
図版 VI-19 土壌の遺物(1)	411
図版 VI-20 土壌の遺物(2)	412
図版 VI-21 土壌の遺物(3)	413
図版 VI-22 土壌の遺物(4)	414
図版 VI-23 土壌の遺物(5)	415
図版 VI-24 土壌の遺物(6)	416
図版 VI-25 F-6・18・74・379・381	417
図版 VI-26 焼土の遺物	418
図版 VI-27 TP-1・2・3	419
図版 VI-28 TP-9・10・11	420
図版 VI-29 TP-12・13・14	421
図版 VI-30 TP-13・14・15・16	422
図版 VI-31 TP-17・18	423
図版 VI-32 TP-19・20	424
図版 VI-33 TP-21・22・23	425
図版 VI-34 TP-24・25	426
図版 VI-35 TP-26・27	427
図版 VI-36 T ピットの遺物	428
VII 低湿部包含層の遺物	
図版 VII-1 調査前状況	429
図版 VII-2 Ta-a等除去作業(1)	430
図版 VII-3 Ta-a等除去作業(2)	431
図版 VII-4 調査風景(1)	432
図版 VII-5 調査風景(2)	433
図版 VII-6 調査風景(3)	434
図版 VII-7 調査風景(4)	435
図版 VII-8 調査風景(5)	436
図版 VII-9 調査完了状況	437
図版 VII-10 低湿部I 黒層の土器(1)	438
図版 VII-11 低湿部I 黒層の土器(2)	439
図版 VII-12 低湿部I 黒層の石器	440
図版 VII-13 低湿部II 黒層の土器(1)	441
図版 VII-14 低湿部II 黒層の土器(2)	442
図版 VII-15 低湿部II 黒層の土器(3)・石器等	443
図版 VII-16 木製品(1)	444
図版 VII-17 木製品(2)	445
図版 VII-18 木製品(3)	446
図版 VII-19 木製品(4)	447

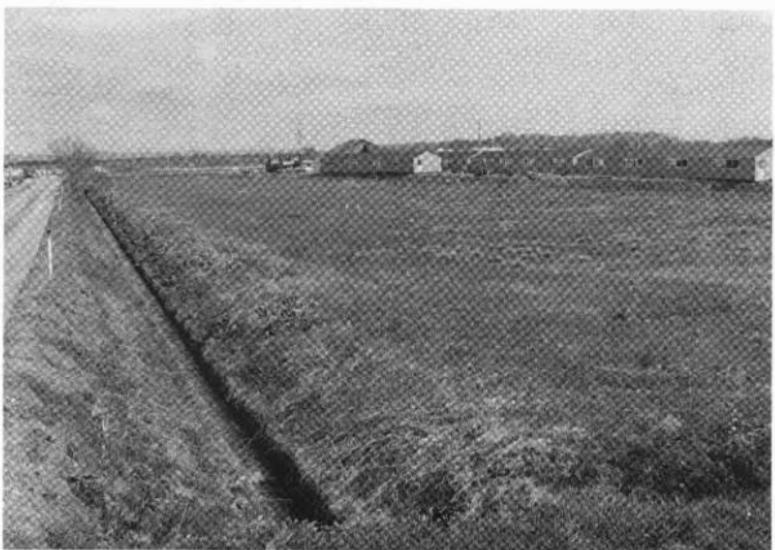
図版Ⅷ-20	木製品(5)	448
図版Ⅷ-21	木製品(6)	449
図版Ⅷ-22	木製品(7)	450
図版Ⅷ-23	木製品(8)	451
図版Ⅷ-24	木製品(9)	452
図版Ⅷ-25	木製品(10)	453
図版Ⅷ-26	木製品(11)	454
図版Ⅷ-27	樹皮	455
図版Ⅷ-28	木製品樹種 顕微鏡写真(1)	456
図版Ⅷ-29	木製品樹種 顕微鏡写真(2)	457
図版Ⅷ-30	木製品樹種 顕微鏡写真(3)	458
図版Ⅷ-31	木製品樹種 顕微鏡写真(4)	459
図版Ⅷ-32	木製品樹種 顕微鏡写真(5)	460
図版Ⅷ-33	木製品樹種 顕微鏡写真(6)	461
図版Ⅷ-34	木製品樹種 顕微鏡写真(7)	462
図版Ⅷ-35	木製品樹種 顕微鏡写真(8)	463
図版Ⅷ-36	木製品樹種 顕微鏡写真(9)	464
図版Ⅷ-37	木製品樹種 顕微鏡写真(10)	465
図版Ⅷ-38	木製品樹種 顕微鏡写真(11)	466
図版Ⅷ-39	木製品樹種 顕微鏡写真(12)	467
■ 台地部包含層の遺物		
図版Ⅷ-1	Ta-a等除去作業	468
図版Ⅷ-2	調査風景(1)	469
図版Ⅷ-3	調査風景(2)	470
図版Ⅷ-4	調査風景(3)	471
図版Ⅷ-5	調査完了状況	472
図版Ⅷ-6	台地部I 黒層の土器(1)	473
図版Ⅸ-7	台地部I 黒層の土器(2)	474
図版Ⅸ-8	台地部I 黒層の土器(3)	475
図版Ⅸ-9	台地部I 黒層の土器(4)	476
図版Ⅸ-10	台地部I 黒層の土器(5)・石器	477
図版Ⅸ-11	台地部I 黒層等の金属製品	478
図版Ⅸ-12	台地部II 黒層の土器(1)	479
図版Ⅸ-13	台地部II 黒層の土器(2)	480
図版Ⅸ-14	台地部II 黒層の土器(3)	481
図版Ⅸ-15	台地部II 黒層の土器(4)	482
図版Ⅸ-16	台地部II 黒層の土器(5)	483
図版Ⅸ-17	台地部II 黒層の土器(6)	484
図版Ⅸ-18	台地部II 黒層の土器(7)	485
図版Ⅸ-19	台地部II 黒層の土器(8)	486
図版Ⅸ-20	台地部II 黒層の土器(9)	487
図版Ⅸ-21	台地部II 黒層の土器(10)	488
図版Ⅸ-22	台地部II 黒層の土器(11)	489
図版Ⅸ-23	台地部II 黑層の土器(12)	490
図版Ⅸ-24	台地部II 黑層の土器(13)	491
図版Ⅸ-25	台地部II 黑層の土器(14)	492
図版Ⅸ-26	台地部II 黑層の土器(15)	493
図版Ⅸ-27	台地部II 黑層の土器(16)	494
図版Ⅸ-28	台地部II 黑層の土器(17)	495
図版Ⅸ-29	台地部II 黑層の土器(18)	496
図版Ⅸ-30	台地部II 黑層の土製品	497
図版Ⅸ-31	台地部II 黑層の石器(1)	498
図版Ⅸ-32	台地部II 黑層の石器(2)	499
図版Ⅸ-33	台地部II 黑層の石器(3)	500

写真図版





東低湿部 N → S



南低湿部 W → E

調査前状況



東低湿部 N → S

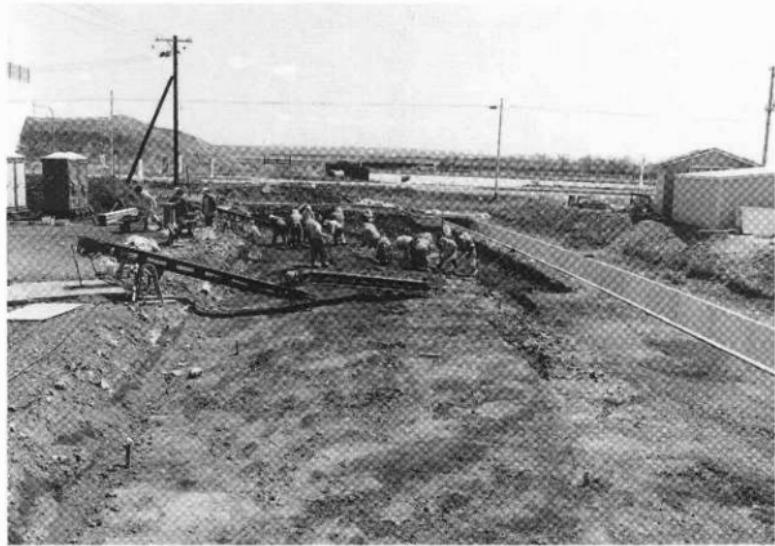


Ta-a 等除去作業(1)

東低湿部 SW → NE



南低湿部 E → W



南低湿部 W → E

Ta-a等除去作業(2)

図版VII-4



東低湿部 S → N



東低湿部 SW → NE

調査風景(1)



土器出土状況 NE → SW



土器出土状況 E → W



南湿部 E → W



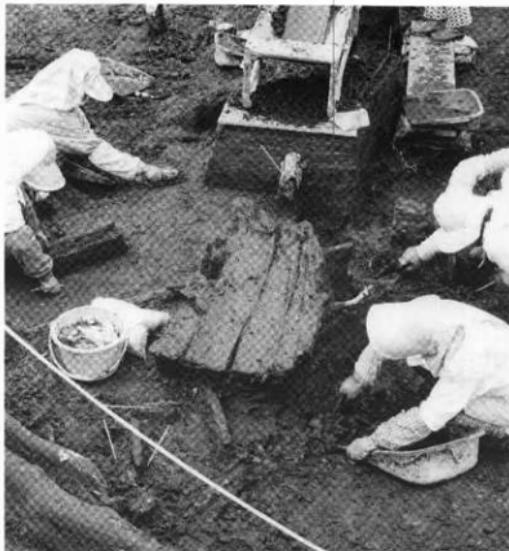
土器出土状況 E → W



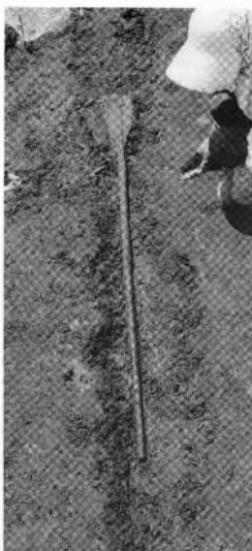
西湿部 S → N

調査風景(2)

図版四-6



舟形切削品出土状況 E → W



早櫂出土状況 N → S



車櫂受台部片出土状況 NW → SE



魚叩き棒出土状況 E → W



矢（鏃）出土状況 E → W

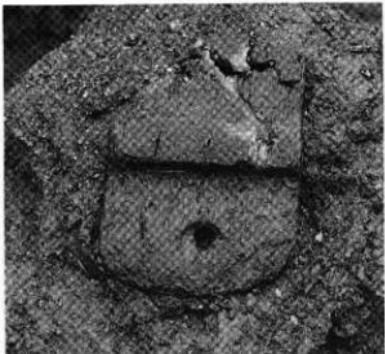


小刀樹皮製鞘出土状況 S → N

調査風景(3)



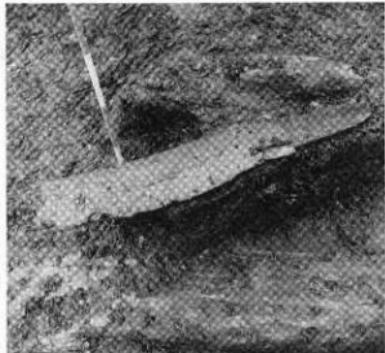
素木浅鉢出土状況 N → S



下駄出土状況 SW → NE



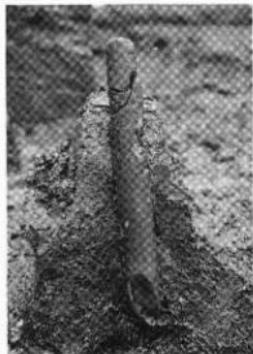
花矢出土状況 SE → NW



板材出土状況 NW → SE



制裁棒出土状況 E → W



丸杭状製品出土状況 N → S



杭先出土状況 SW → NE

調査風景(4)



木製品脱気パック作業

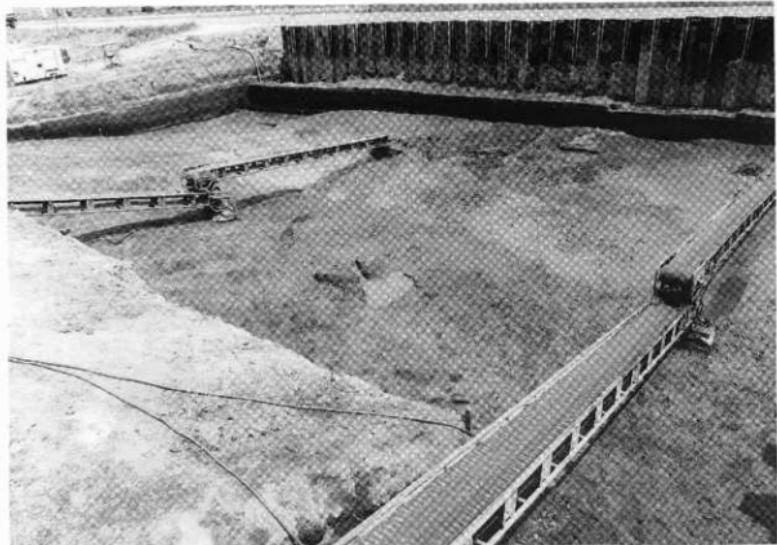


フローテーション作業



屋外水槽保管作業

調査風景(5)



東低湿部 SW → NE

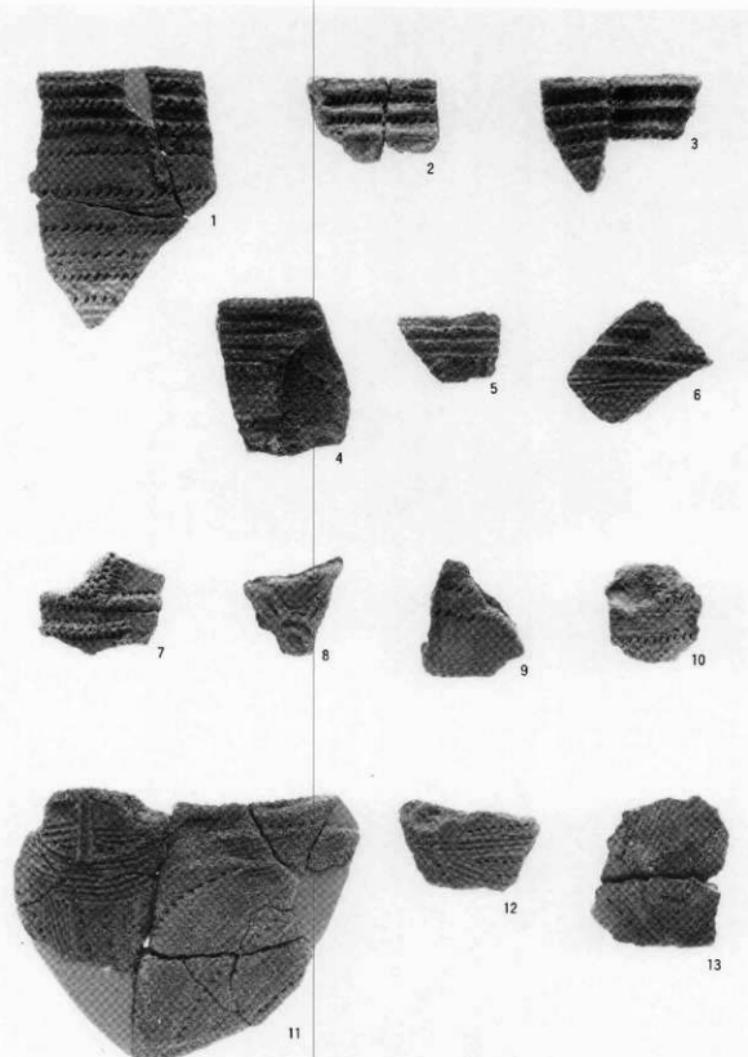


西低湿部 S → N



南低湿部 E → W

調査完了状況



低湿部Ⅰ黒層の土器(1)



14



16



15

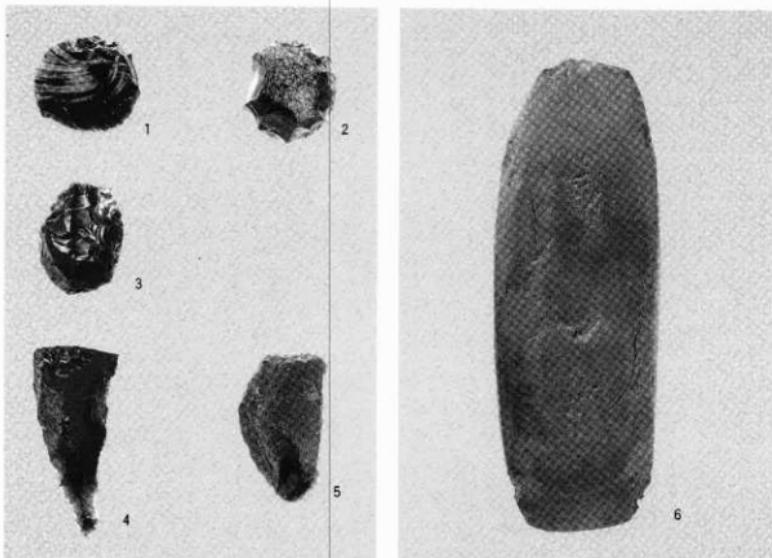


17

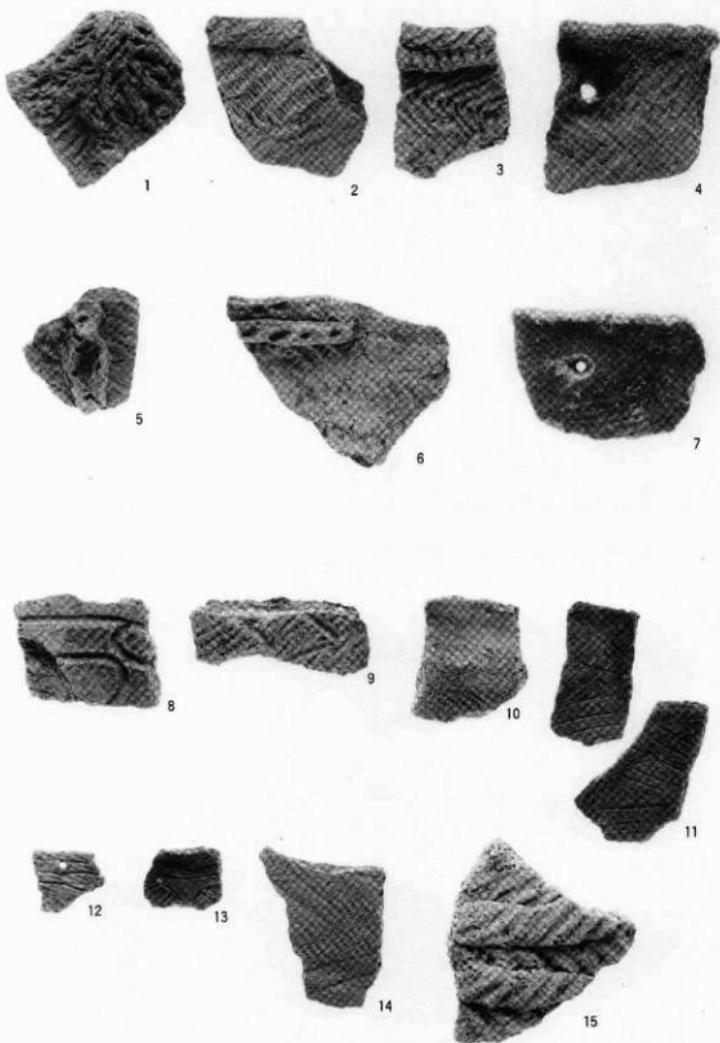


19

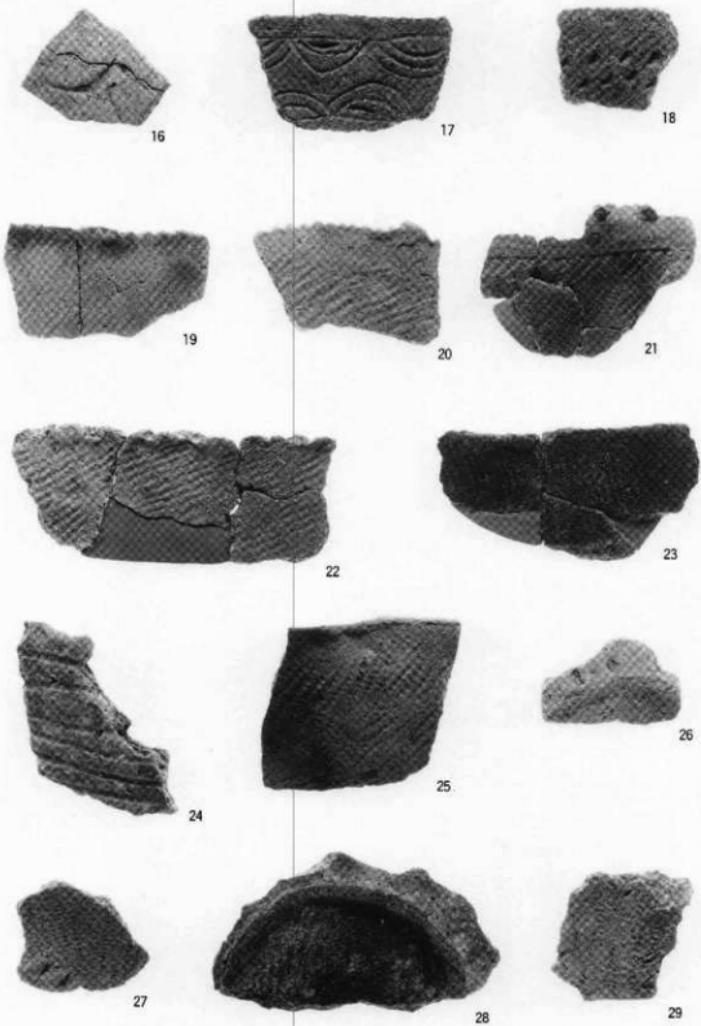
低湿部Ⅰ 黒層の土器(2)



低湿部Ⅰ黒層の石器



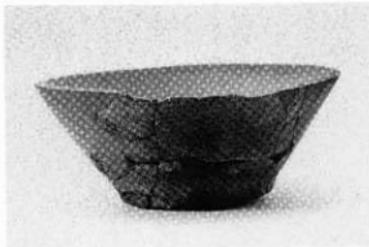
低湿度Ⅱ黒層の土器(1)



低湿部Ⅱ黒層の土器(2)



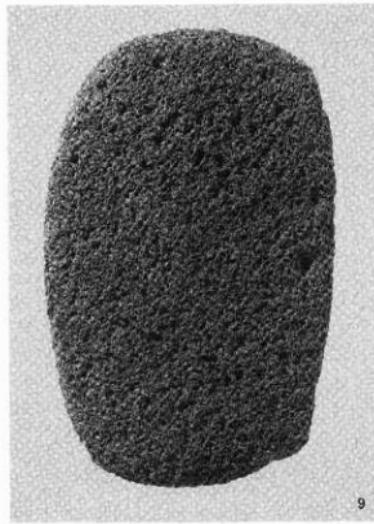
1



30

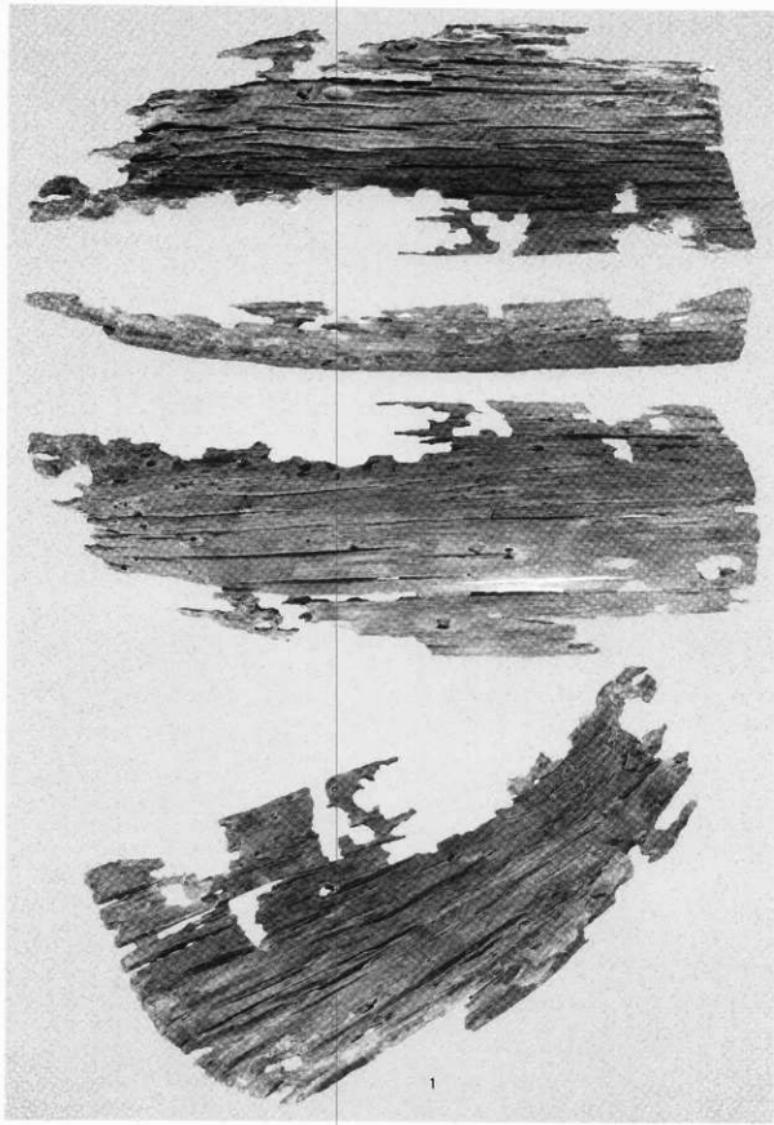


6

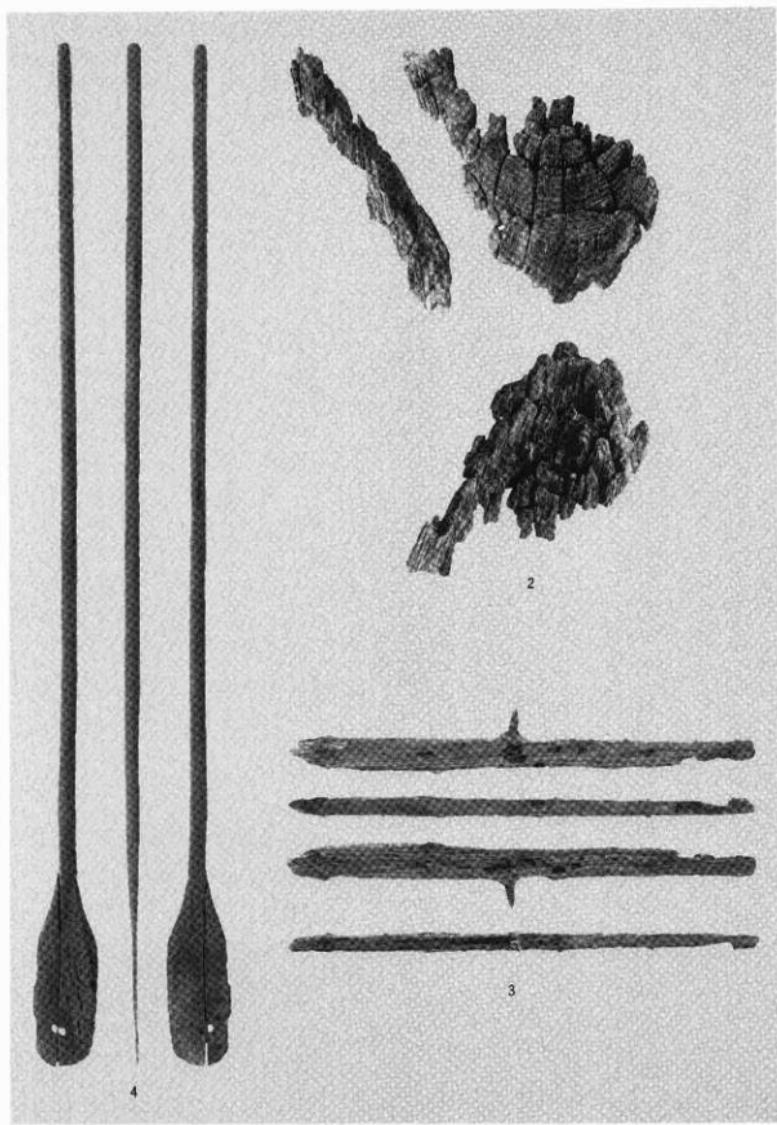


9

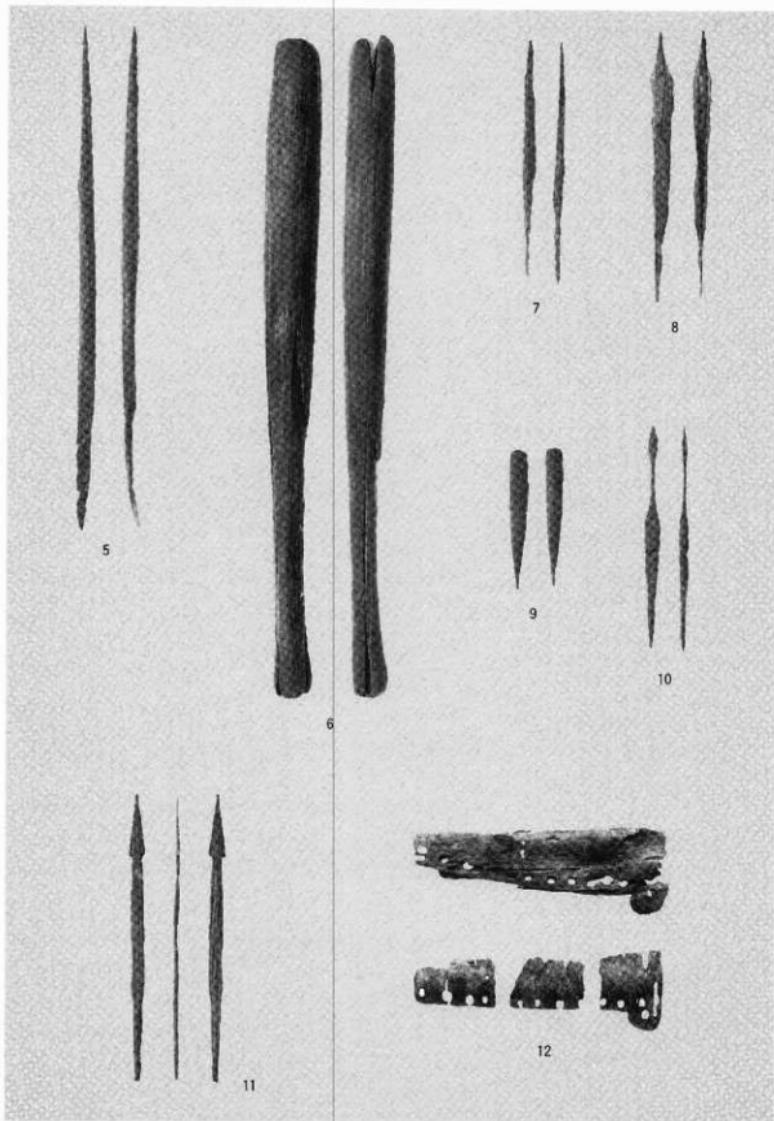
低湿部Ⅱ黒層の土器(3)・石器等



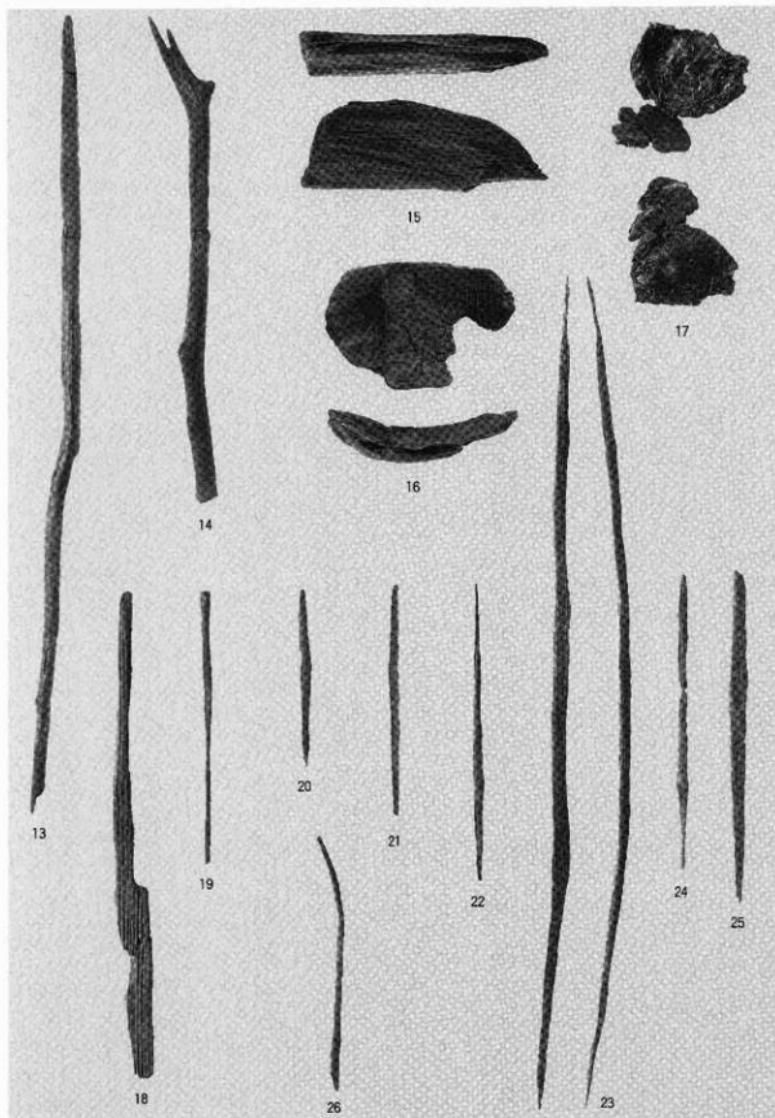
木製品(1)



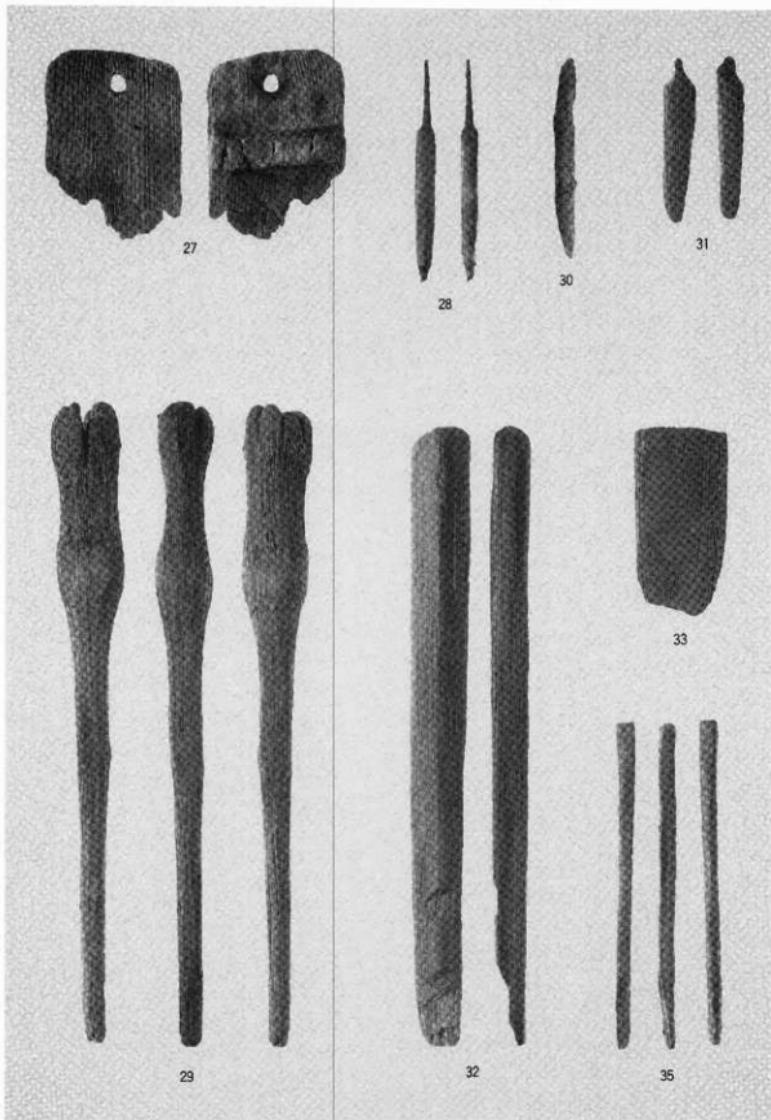
木製品(2)



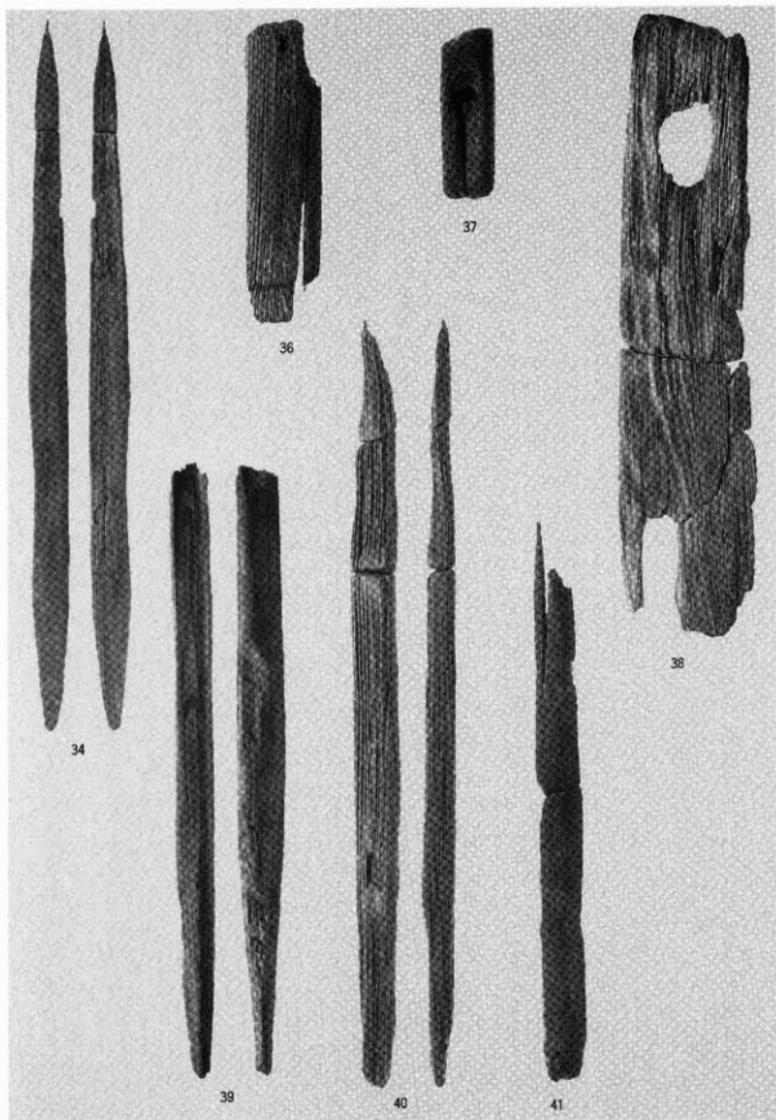
木製品(3)



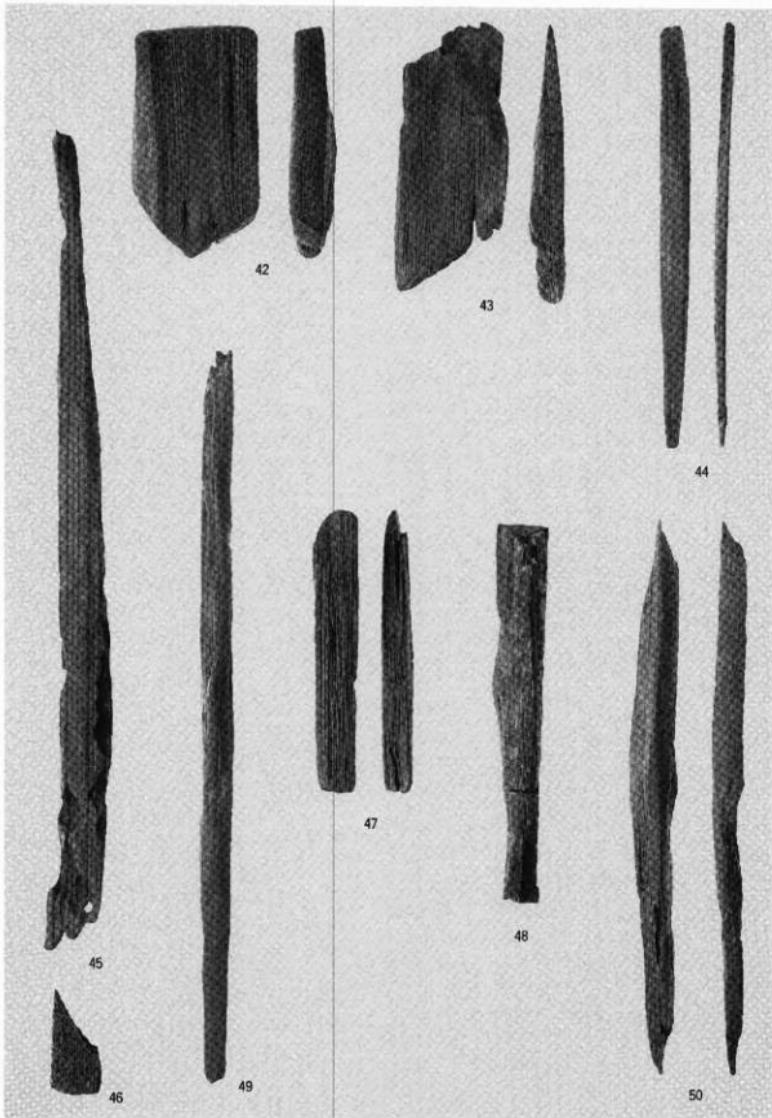
木製品(4)



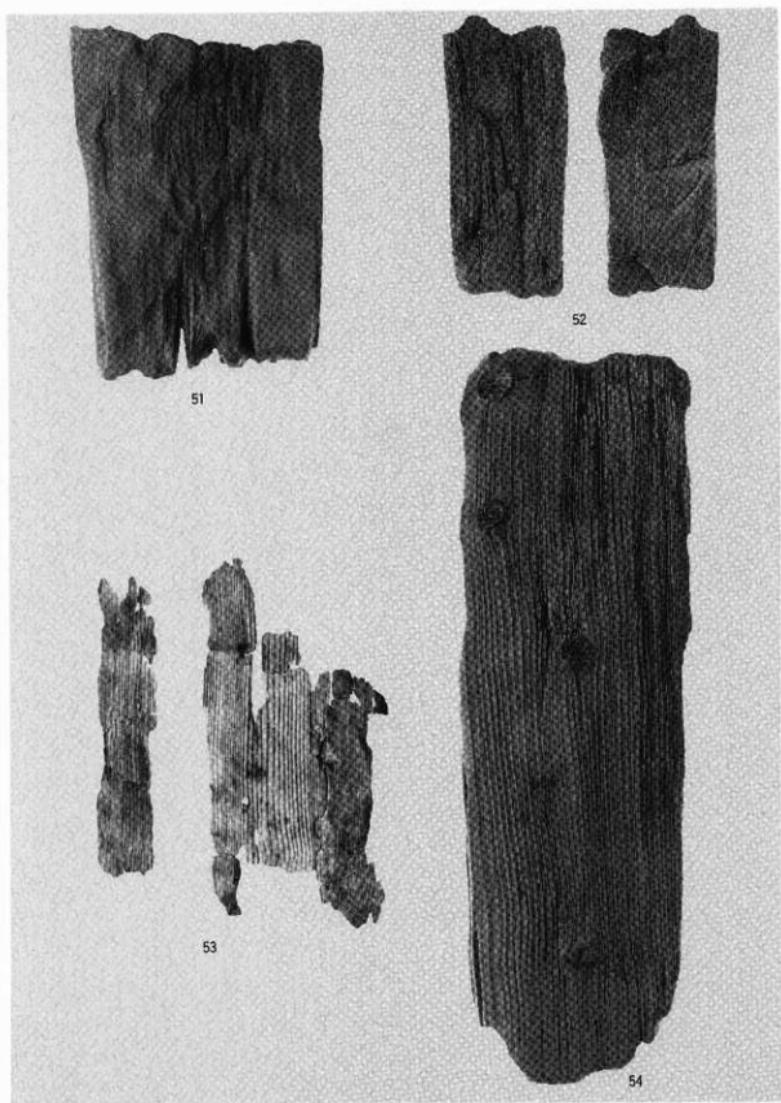
木製品(5)



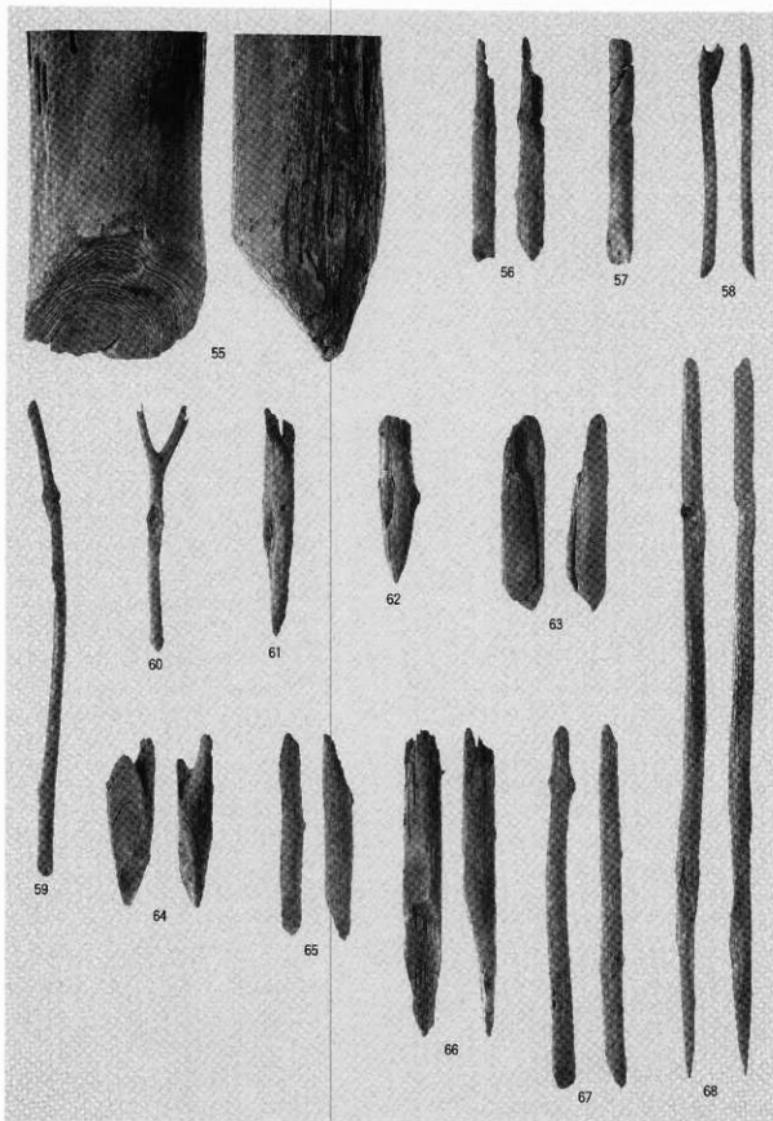
木製品(6)



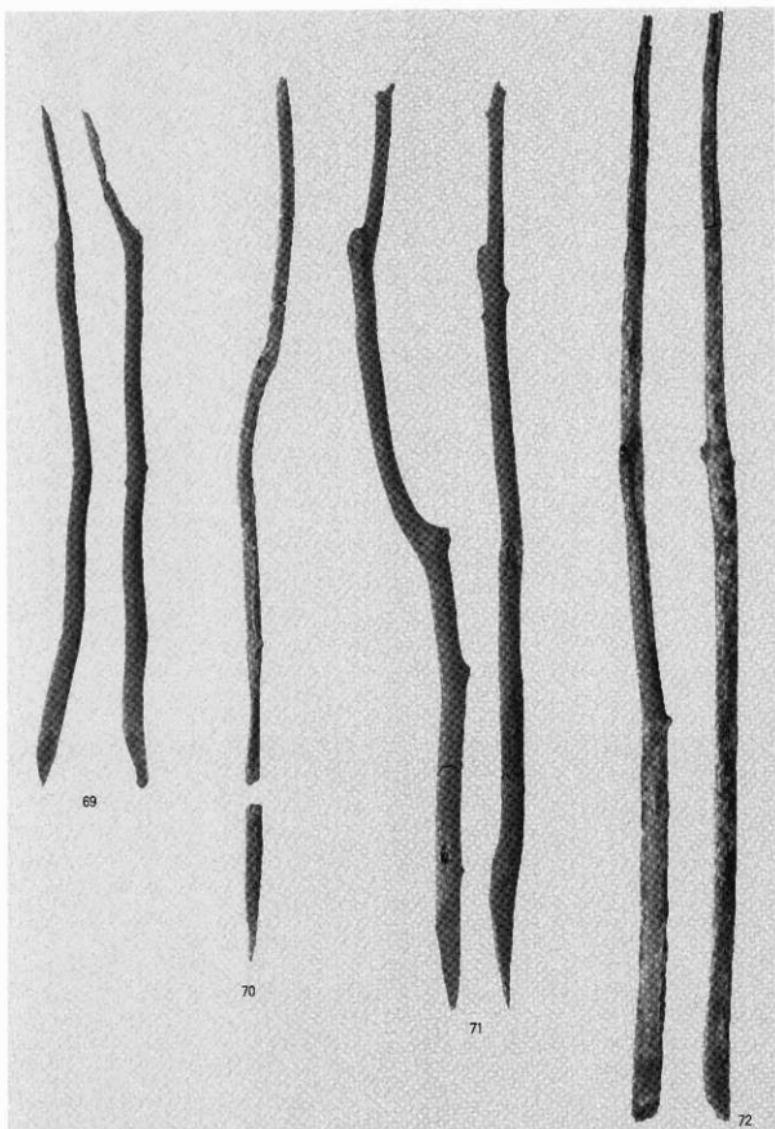
木製品(7)



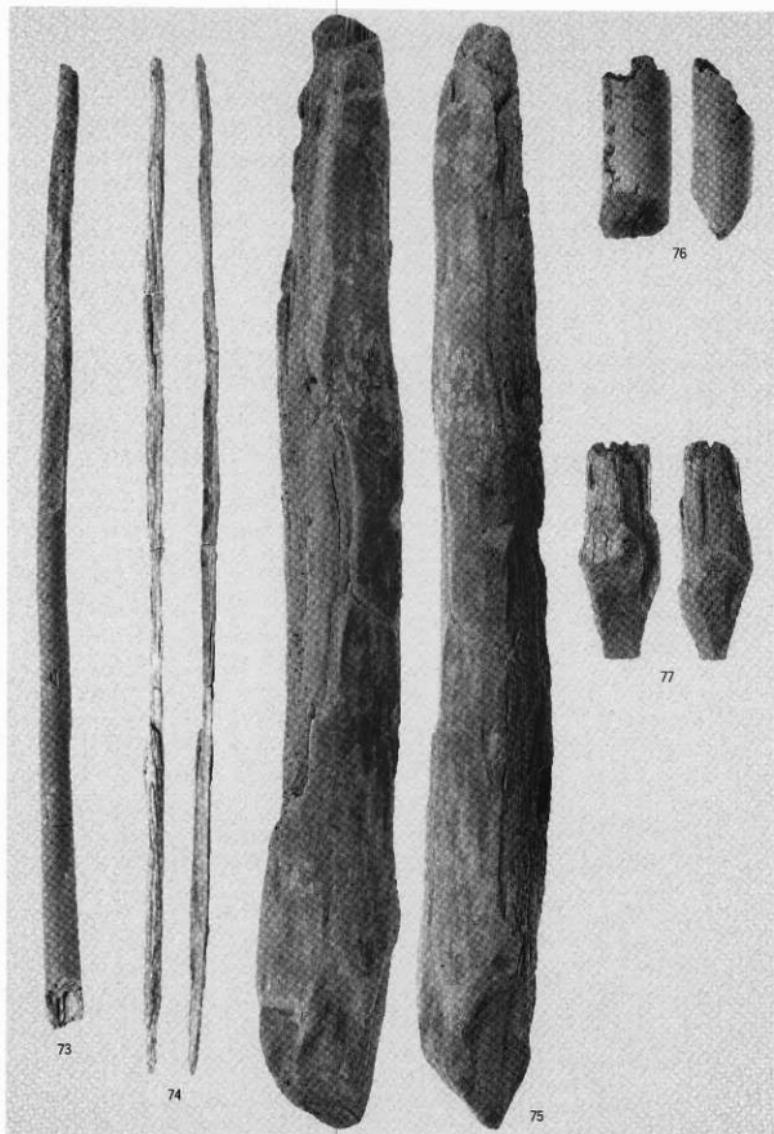
木製品(8)



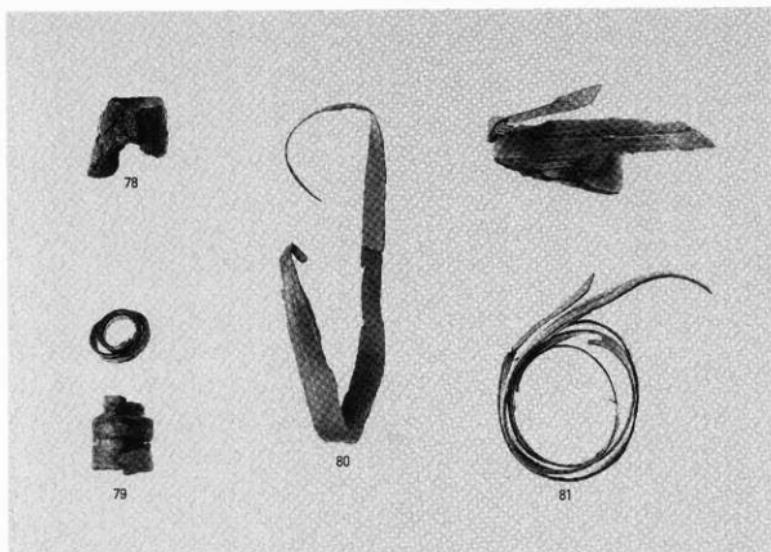
木製品(9)



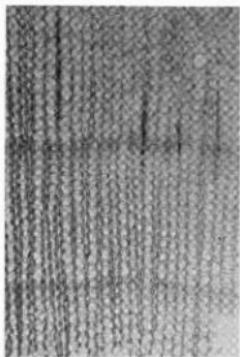
木製品(10)



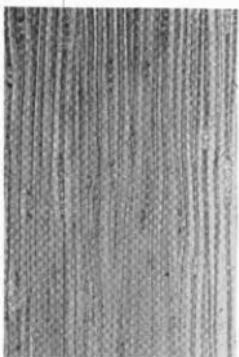
木製品(1)



樹皮



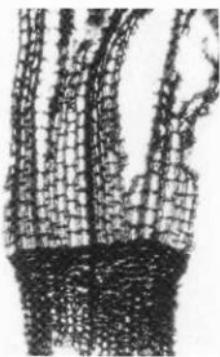
1 イチイ



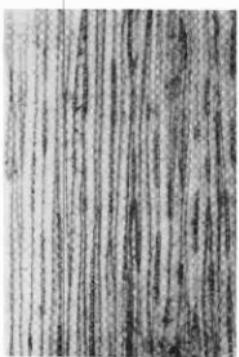
a ×100



b ×200



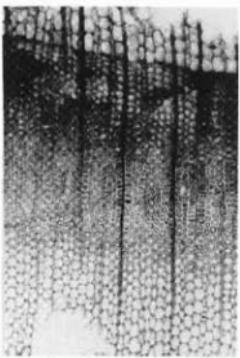
2 モミ属



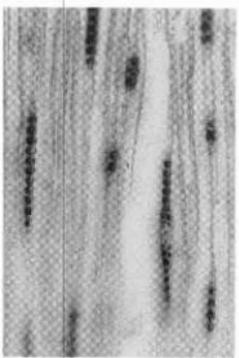
a ×60



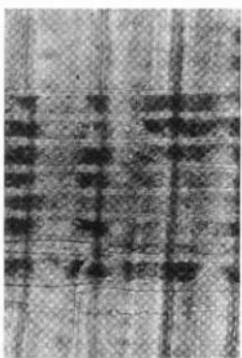
b ×200



3 トウヒ属

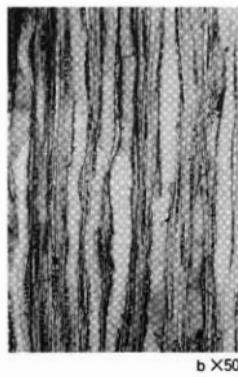
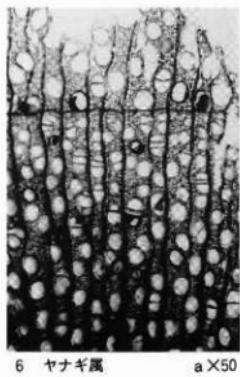
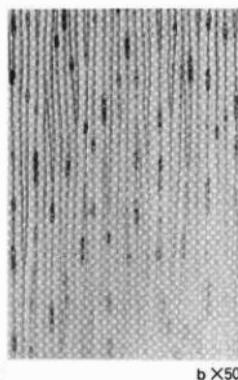
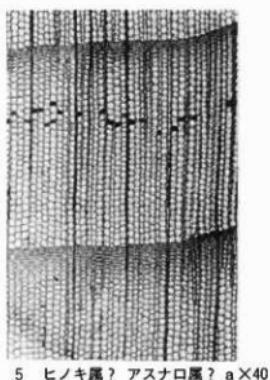
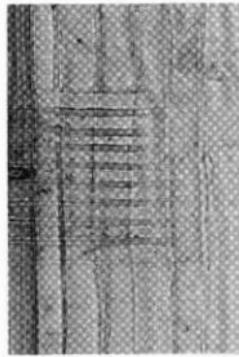
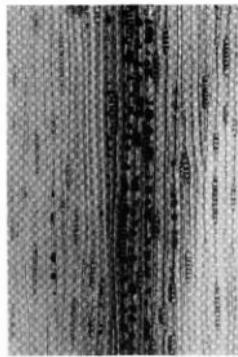
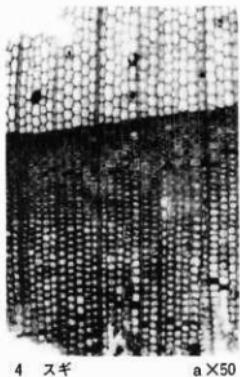


a ×50

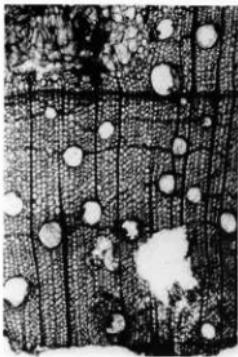


b ×200

木製品樹種顕微鏡写真(1)



木製品樹種顕微鏡写真(2)



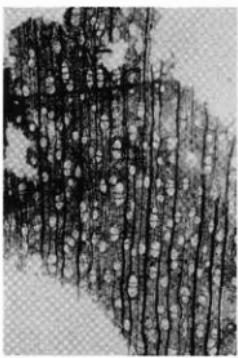
7 オニグルミ a ×40



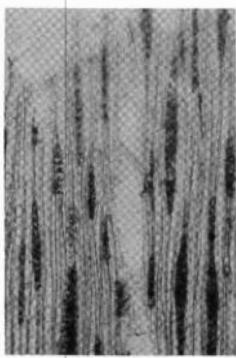
b ×50



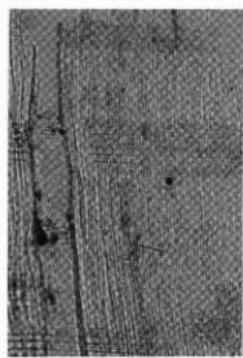
c ×50



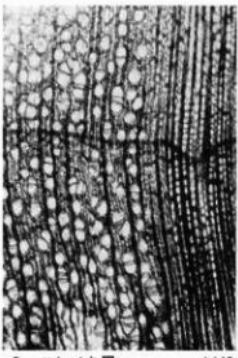
8 カバノキ属 a ×20



b ×100



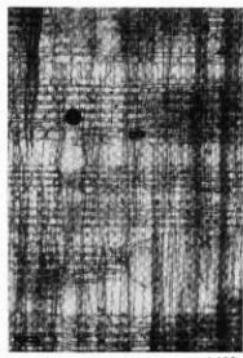
c ×100



9 ハンノキ属 a ×40

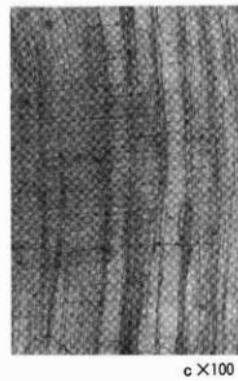
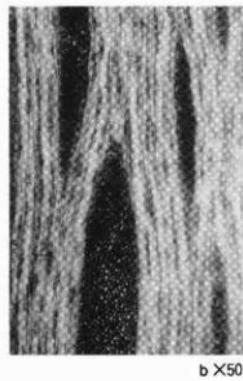
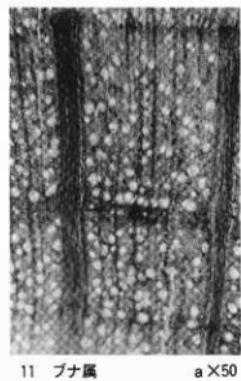
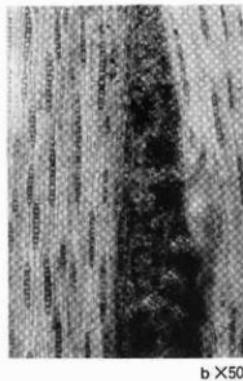
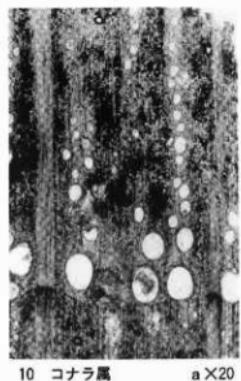


b ×100



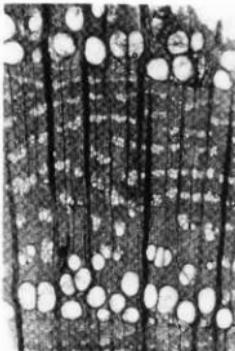
c ×80

木製品樹種顕微鏡写真(3)



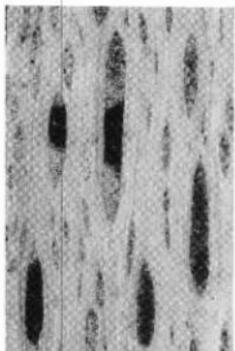
木製品樹種顯微鏡写真(4)

図版Ⅷ-32



12 ニレ属

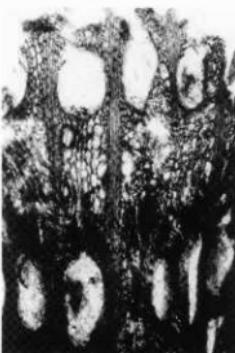
a $\times 20$



b $\times 50$



c $\times 100$



13 ケヤキ属

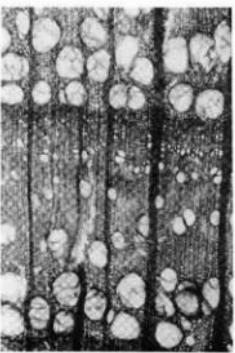
a $\times 40$



b $\times 100$

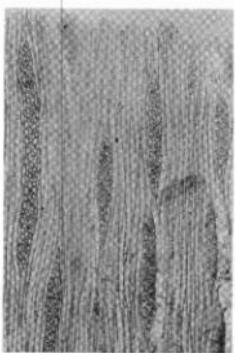


c $\times 100$

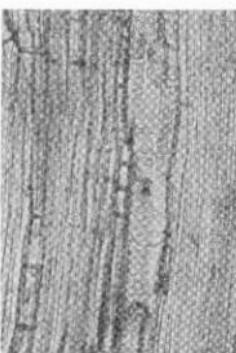


14 クワ属

a $\times 40$

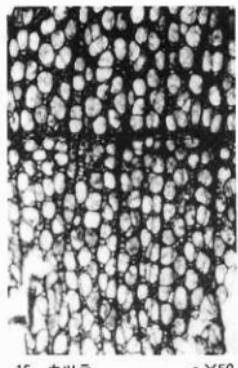


b $\times 50$



らせん肥厚 $\times 200$

木製品樹種顕微鏡写真(5)

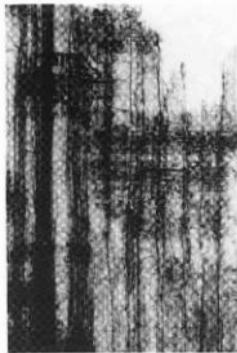


15 カツラ

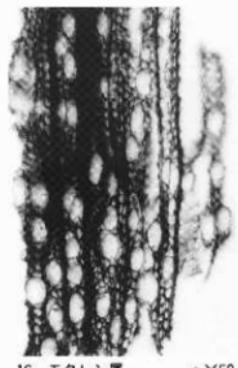
a $\times 50$



b $\times 100$

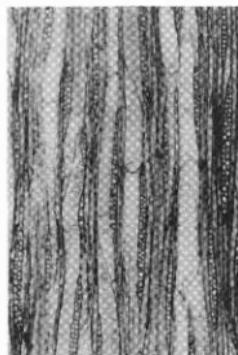


c $\times 50$



16 モクレン属

a $\times 50$



b $\times 50$

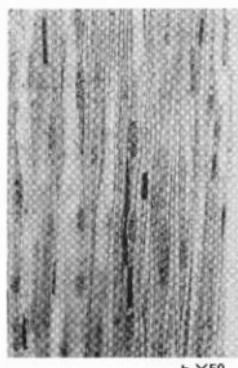


c $\times 50$



17 アジサイ属

a $\times 50$



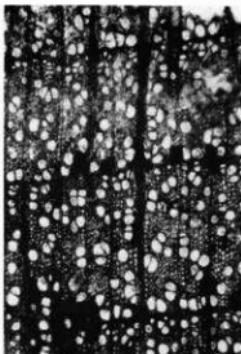
b $\times 50$



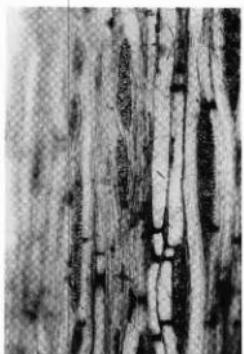
c $\times 50$

木製品樹種顕微鏡写真(6)

図版Ⅷ-34

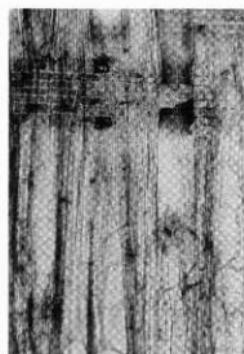


18 サクラ属

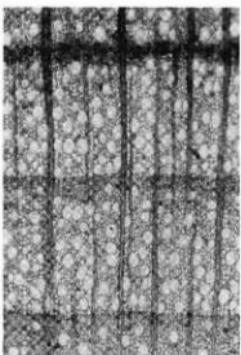


a X40

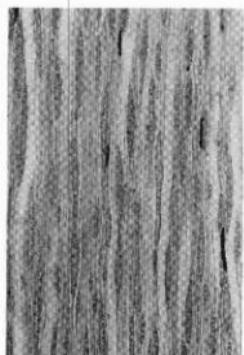
b X50



c X100

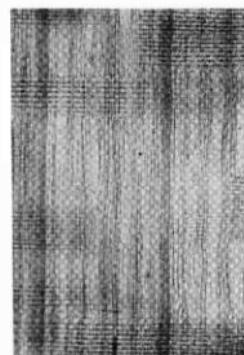


19 ナナカマド属

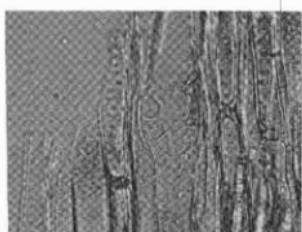


a X50

b X50



c X50

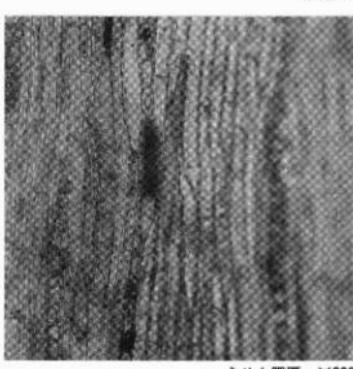
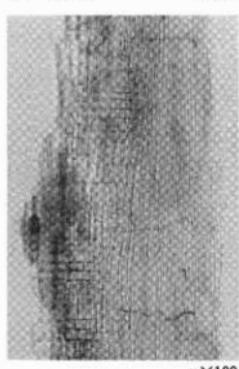
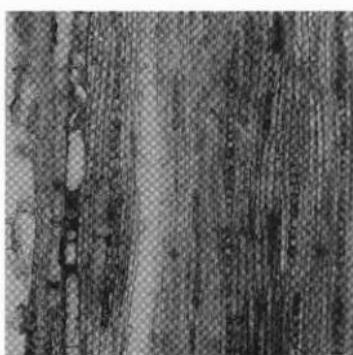
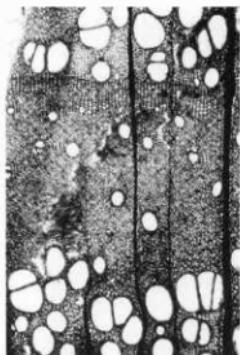


網状せん孔 X400

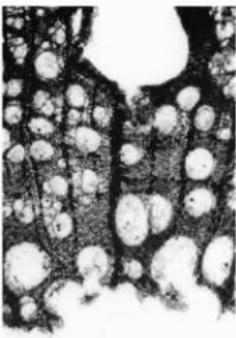


らせん肥厚 X280

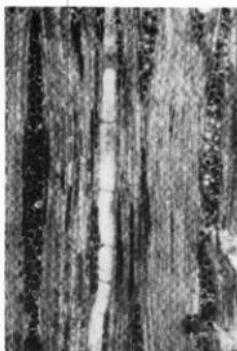
木製品樹種顕微鏡写真(7)



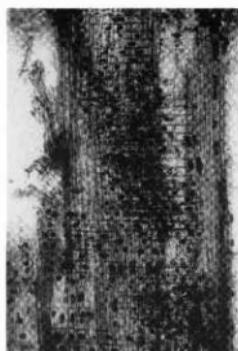
木製品樹種顕微鏡写真(8)



22 ツルウメモドキ属 a $\times 40$



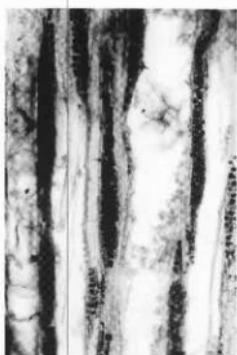
b $\times 80$



c $\times 80$



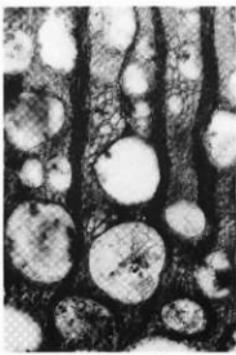
23 ツルウメモドキ属 a $\times 40$



b $\times 50$



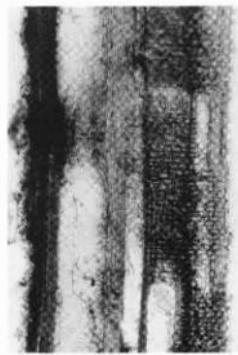
らせん肥厚 c $\times 100$



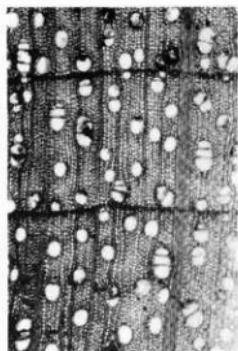
24 ツルウメモドキ属 a $\times 50$



b $\times 40$

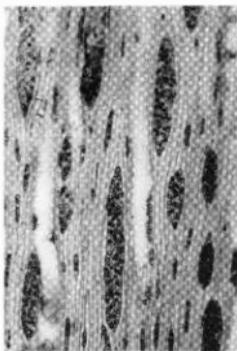


c $\times 50$

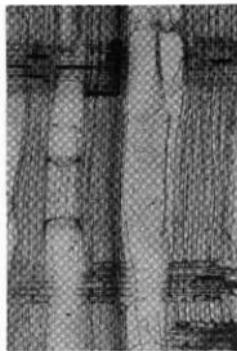


25 カエデ属

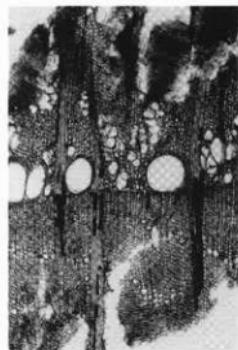
a $\times 40$



b $\times 50$

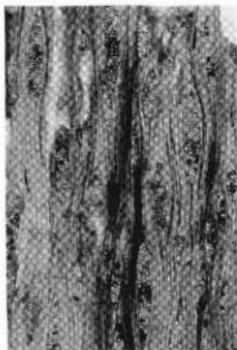


c $\times 100$



26 ハリギリ

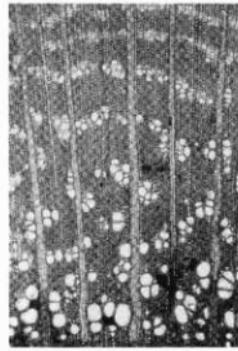
a $\times 40$



b $\times 40$

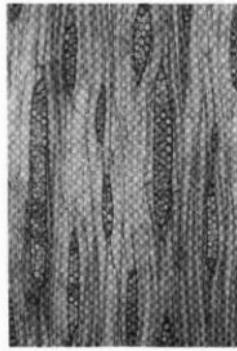


c $\times 100$



27 コシアブラ

a $\times 40$



b $\times 80$

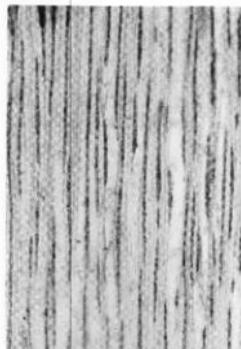


c $\times 80$

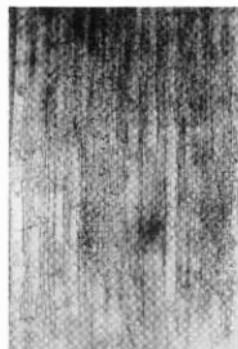
木製品樹種顕微鏡写真(10)



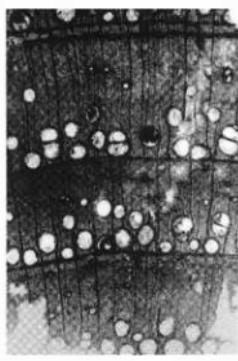
28 ヨウラクツツジ属? a $\times 20$



b $\times 50$



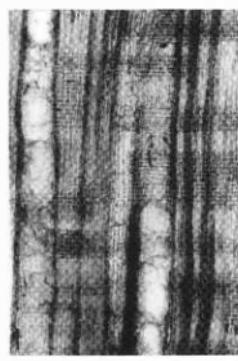
c $\times 50$



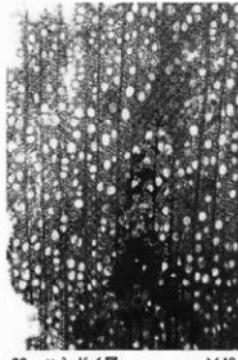
29 トネリコ属 a $\times 20$



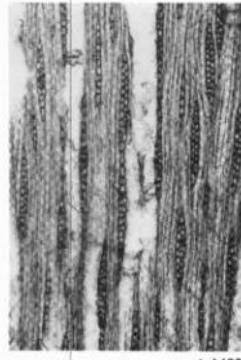
b $\times 50$



c $\times 50$



30 ハシドイ属 a $\times 40$



b $\times 80$



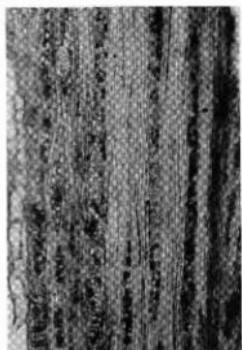
らせん肥厚 $\times 400$

木製品樹種顕微鏡写真(1)

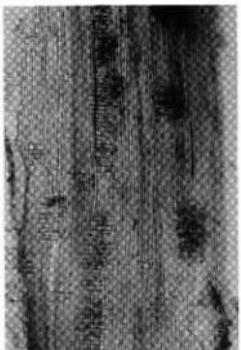


31 広葉樹

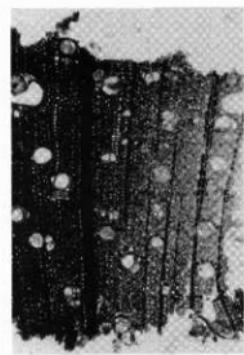
a ×40



b ×50

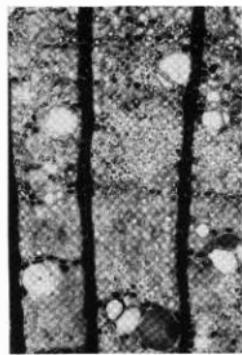


c ×50

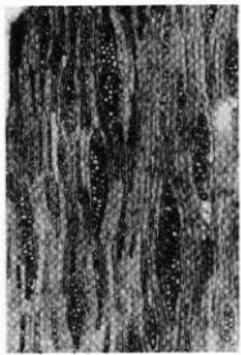


32 広葉樹

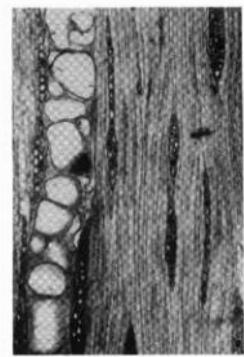
a ×40



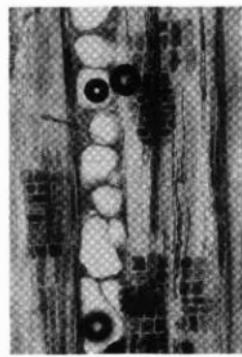
a ×100



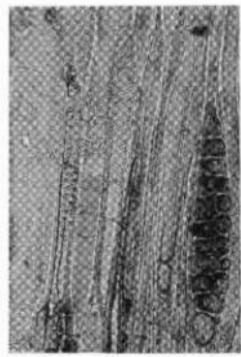
b ×50



b ×80



c ×80



らせん肥厚 ×200

木製品樹種顕微鏡写真(12)

図版Ⅷ-1

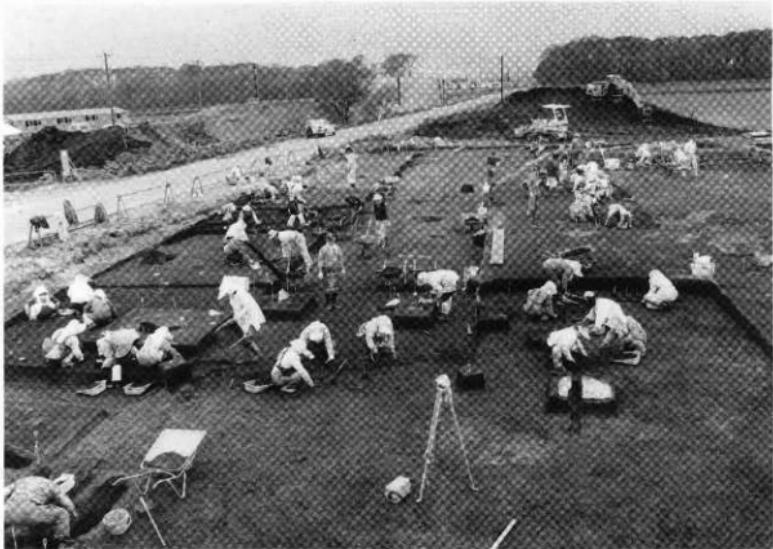


SE → NW



NE → SW

Ta-a 等除去作業



E → W



E → W

調査風景(1)



小太刀出土状況 NE → SW



鉄鍋出土状況 E → W



土器出土状況 SE → NW

調査風景(2)



南側 W→E



南側 W→E

調査風景(3)

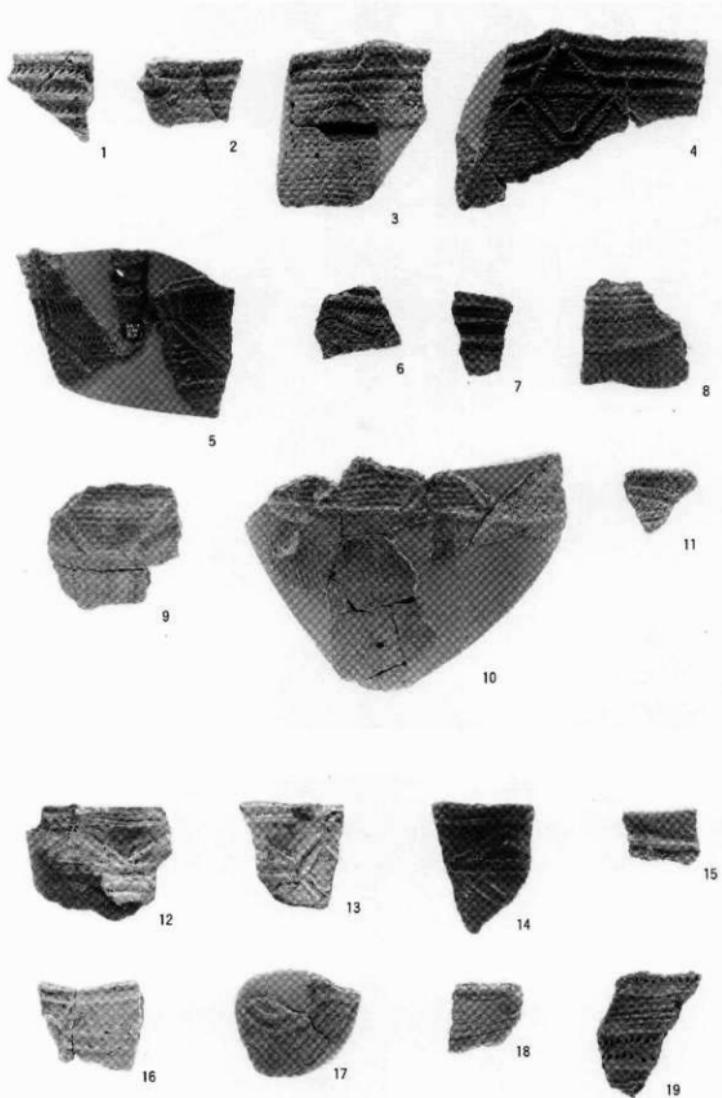


E → W

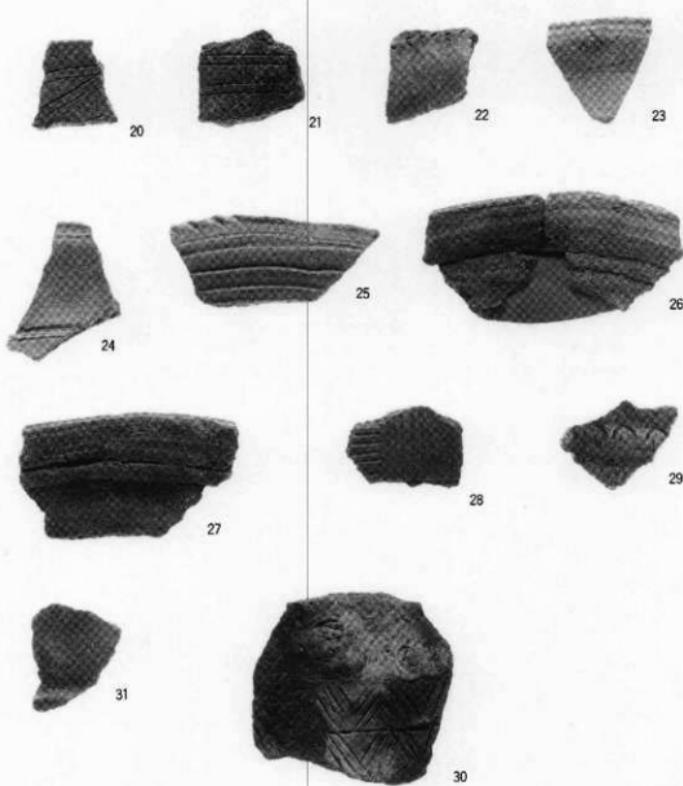


E → W

調査風完了状況



台地部Ⅰ黒層の土器(1)



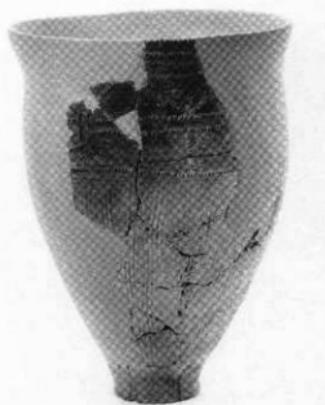
台地部I黒層の土器(2)



32



33



34

台地部Ⅰ 黒層の土器(3)



35



37



38



39



40



41



42

台地部Ⅰ黒層の土器(4)



43



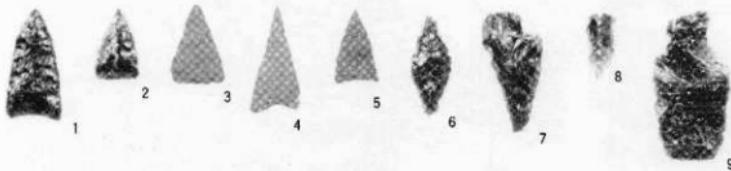
44



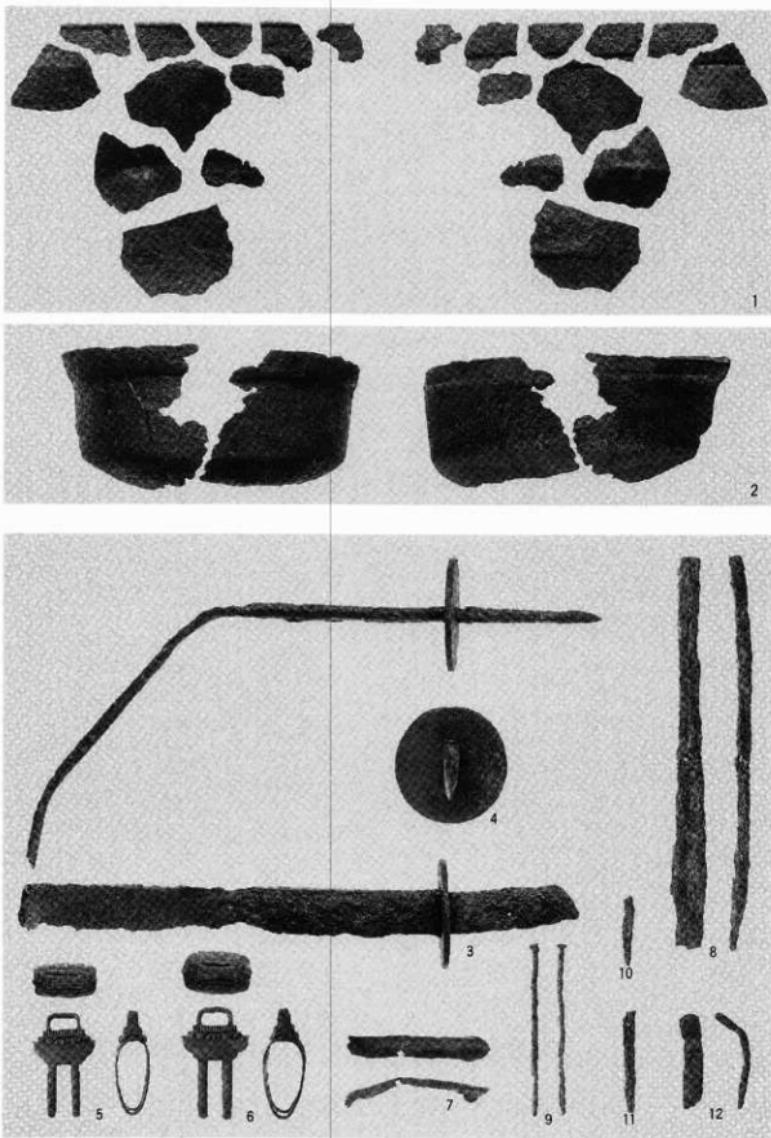
45



46



台地部Ⅰ黒層の土器(5)・石器



台地部Ⅰ黒層等の金属製品



1



2



3



4

台地部Ⅱ黒層の土器(1)



5

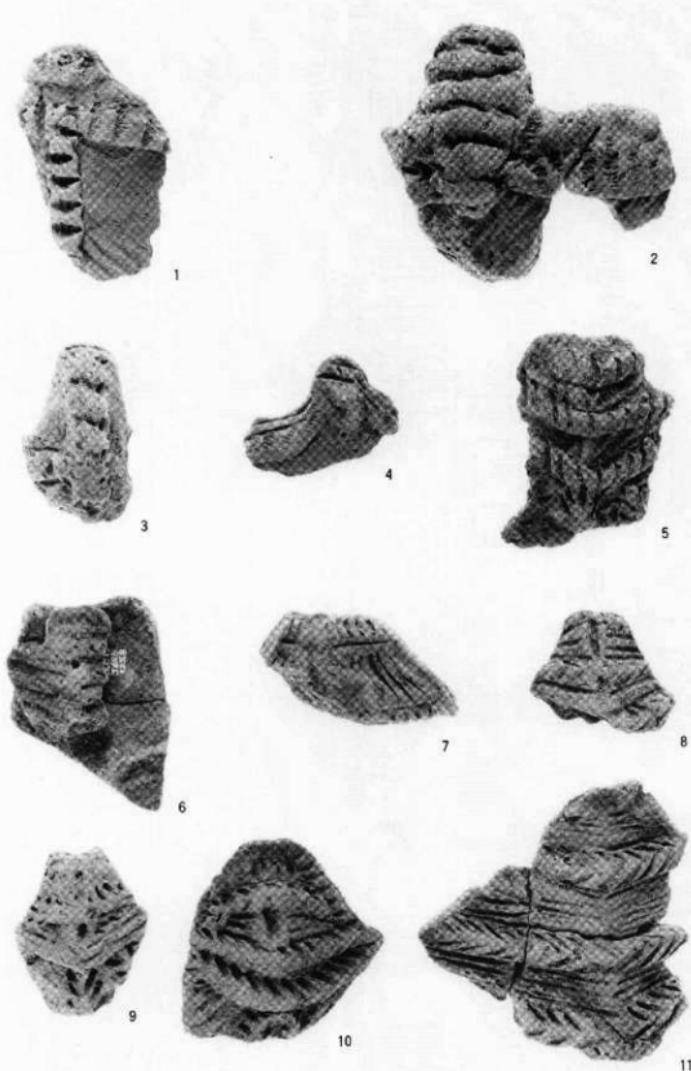


6

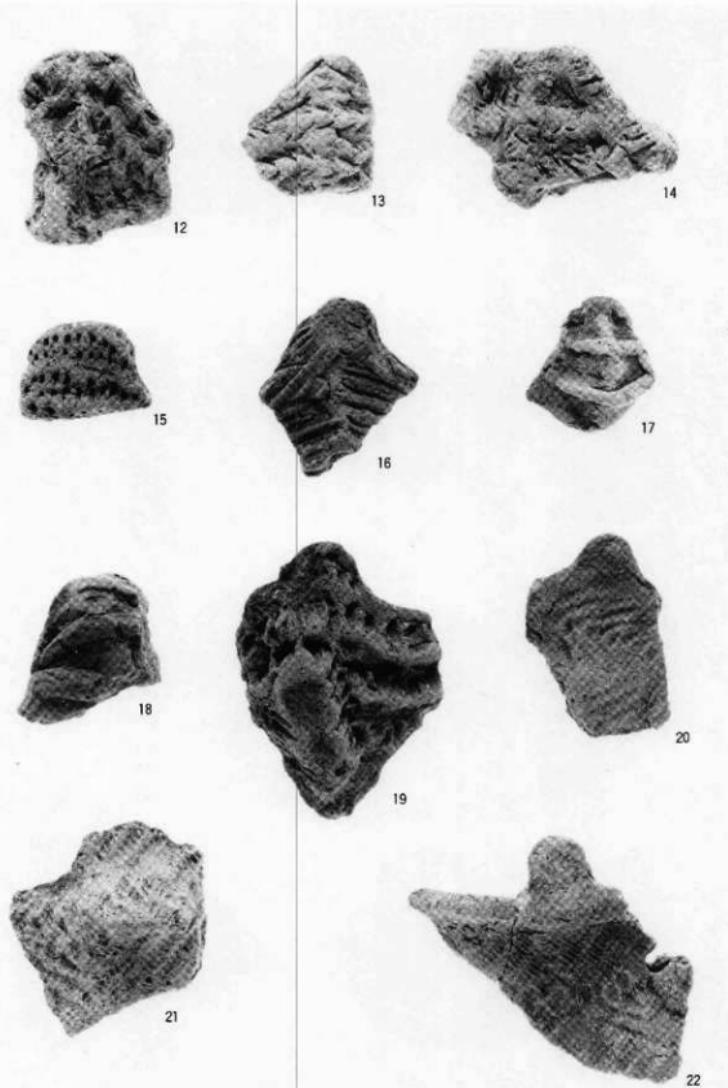


7

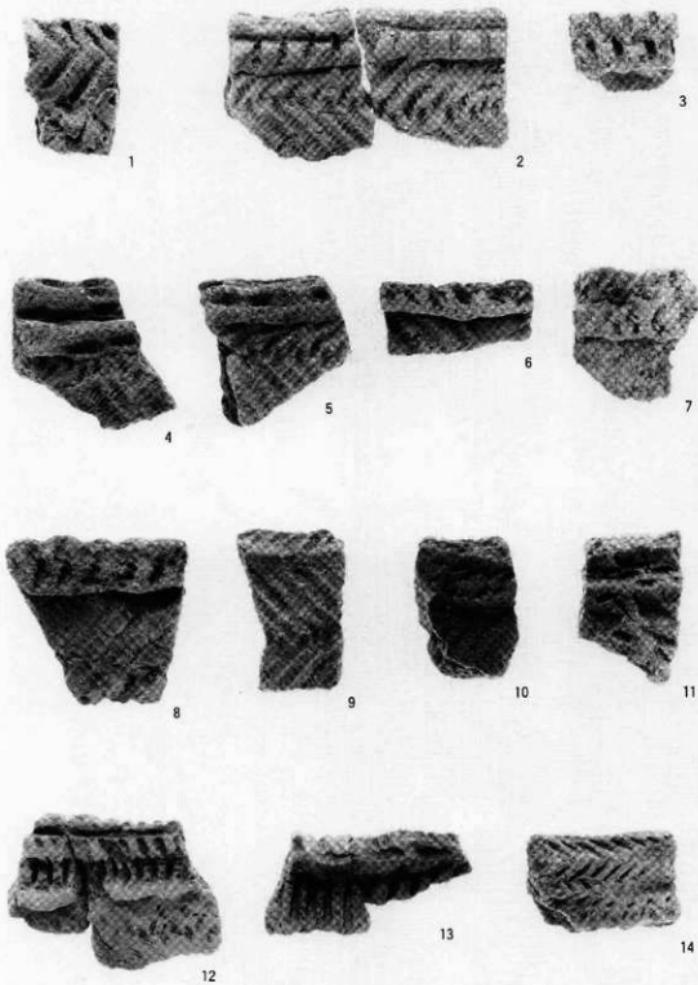
台地部Ⅱ黒層の土器(2)



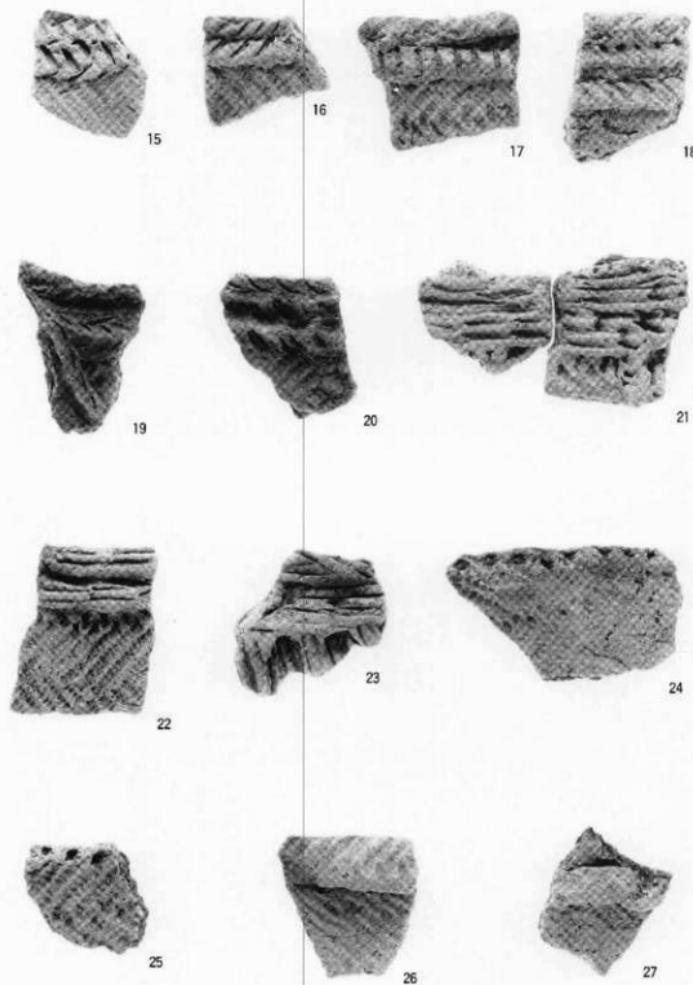
台地部Ⅱ黒層の土器(3)



台地部Ⅱ黒層の土器(4)



台地部Ⅱ黒層の土器(5)



台地部Ⅱ黒層の土器(6)



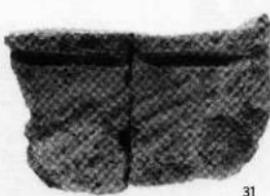
28



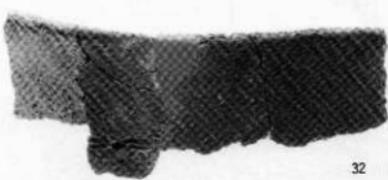
29



30



31

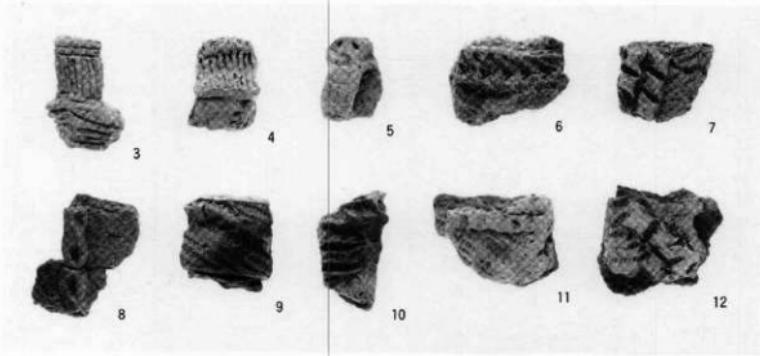


32

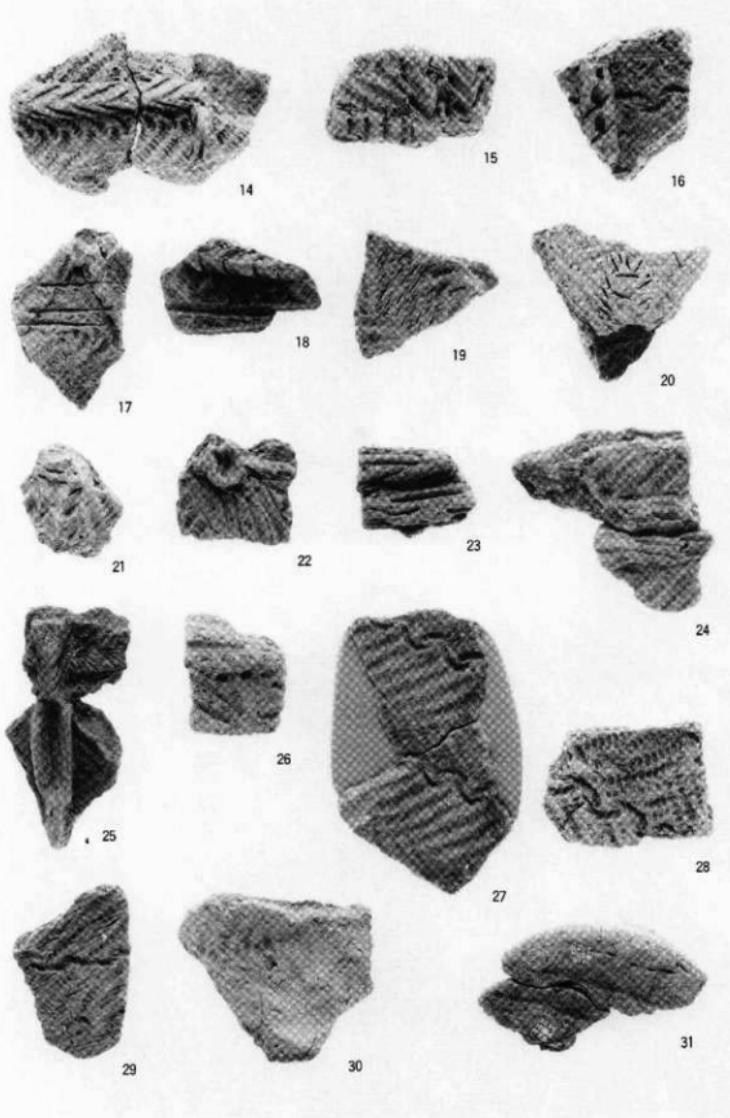


33

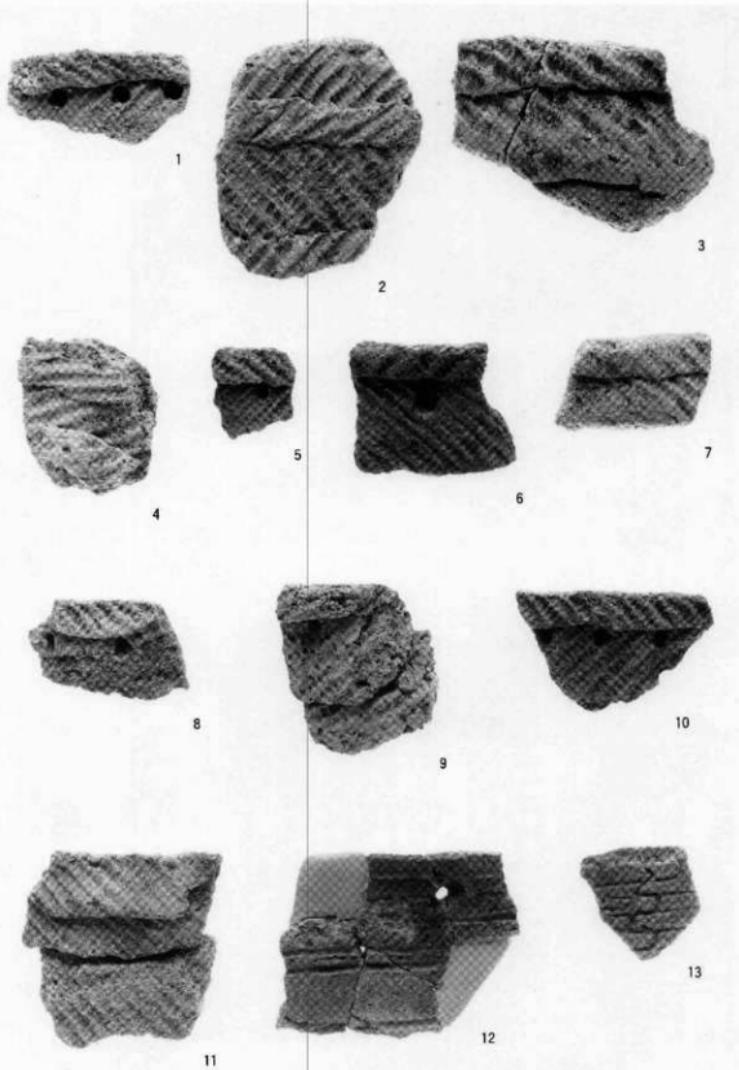
台地部Ⅱ黒層の土器(7)



台地部Ⅱ黒層の土器(8)



台地部Ⅱ黒層の土器(9)



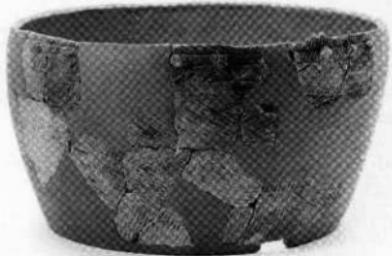
台地部II黒層の土器(10)



14

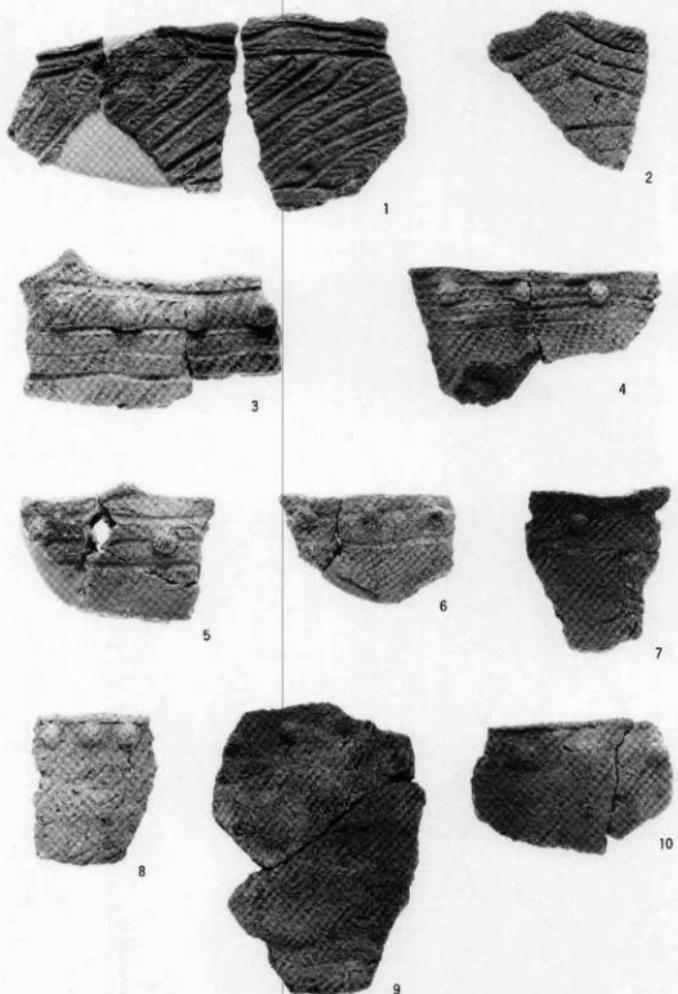


15

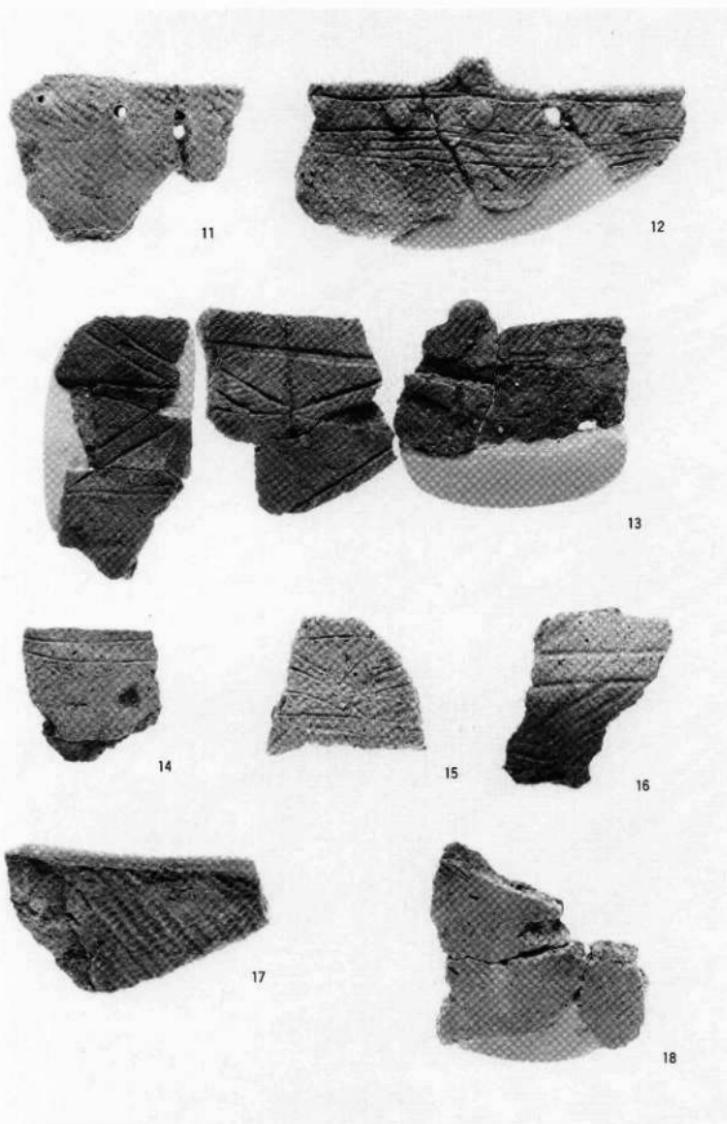


16

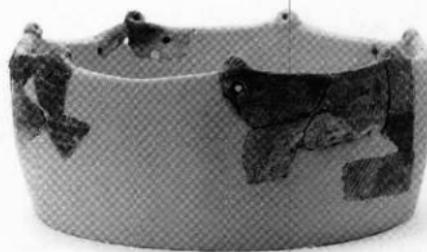
台地部Ⅱ黒層の土器(1)



台地部Ⅱ黒層の土器(12)



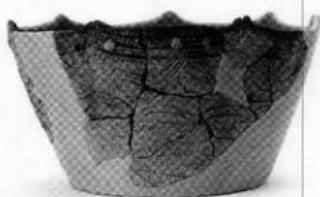
台地部Ⅱ黒層の土器(13)



20



19

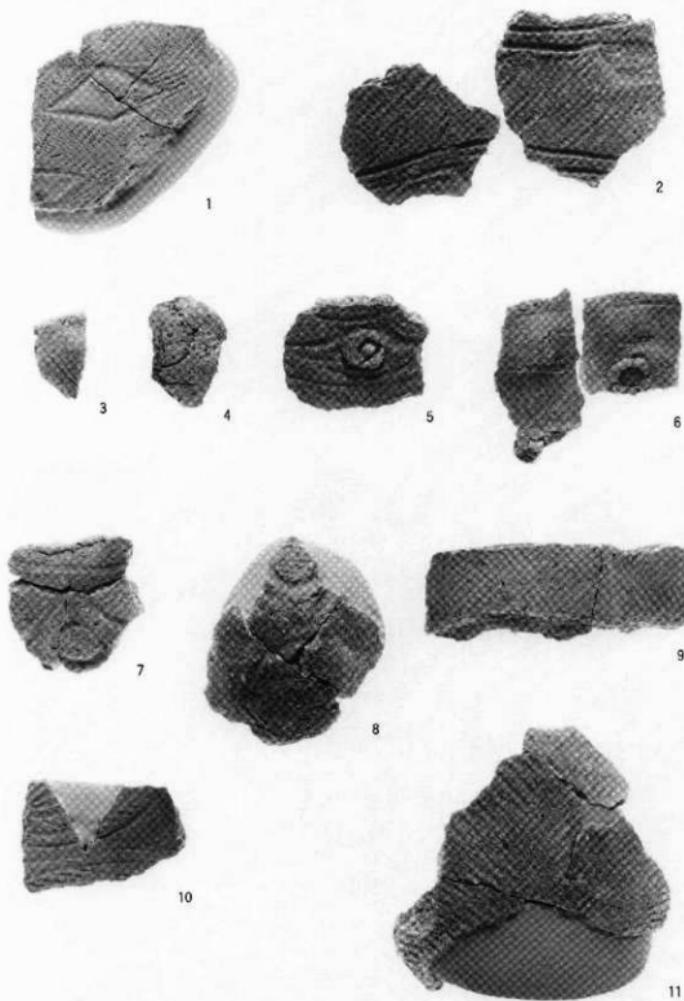


21



22

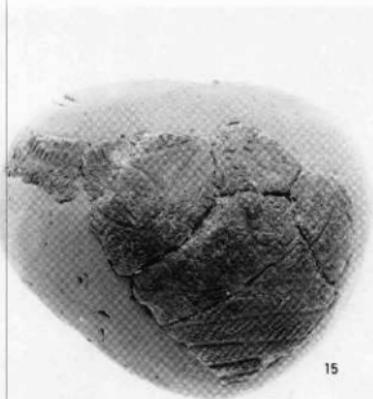
台地部Ⅱ黒層の土器(14)



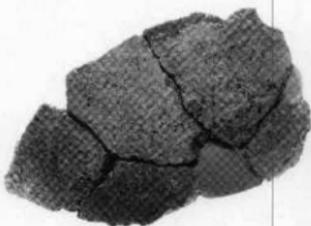
台地部Ⅱ黒層の土器(15)



13



15



14



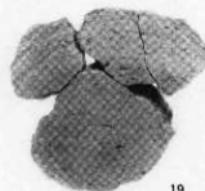
16



17



18



19

台地部Ⅱ黒層の土器(16)



20



1



2

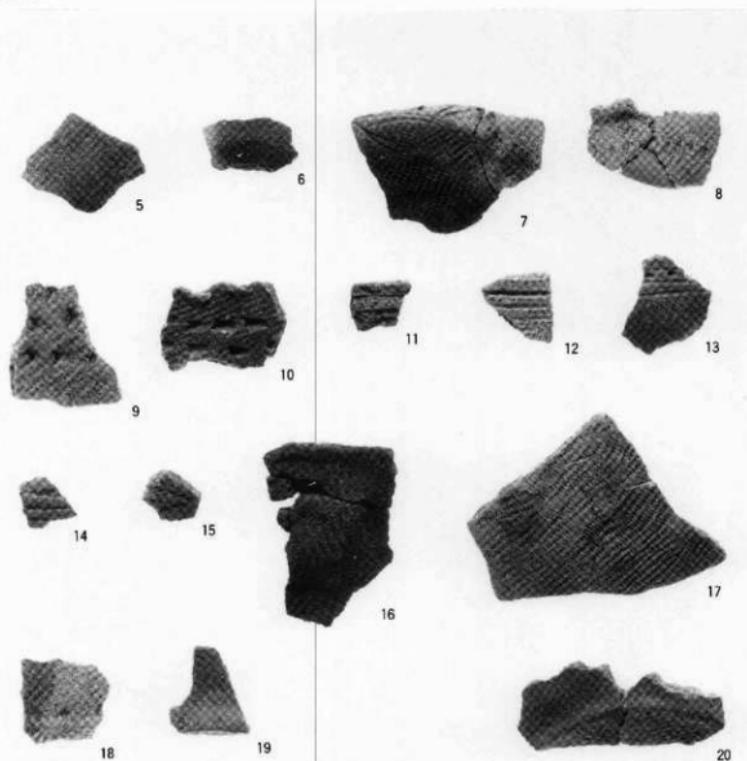


3

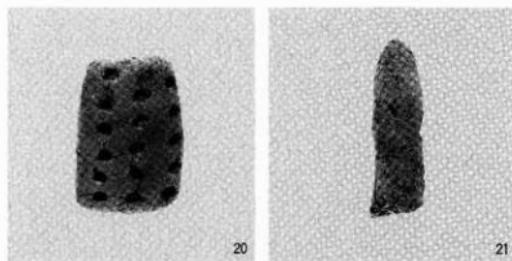
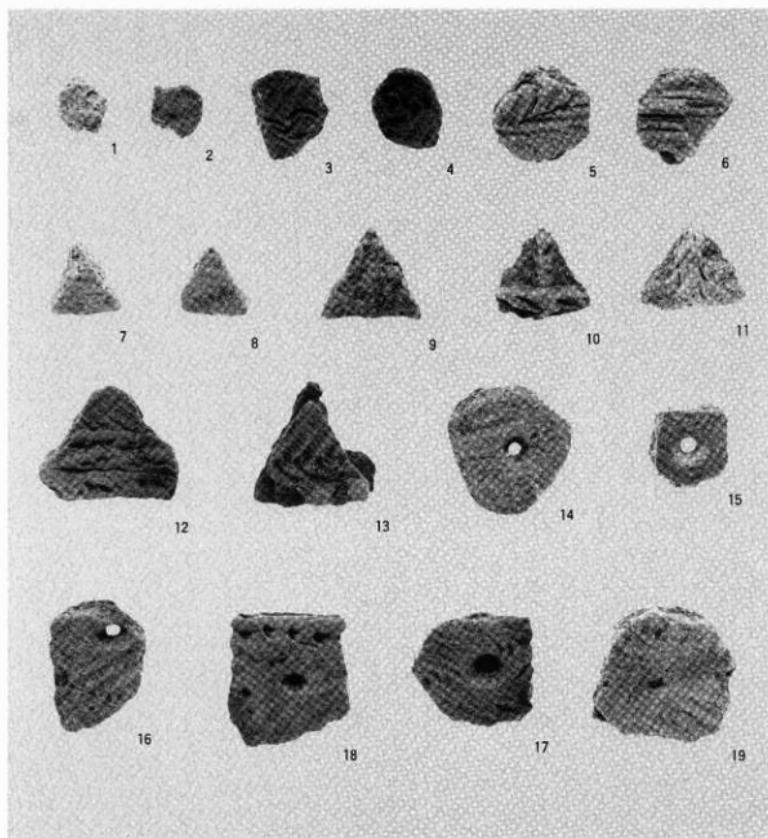


4

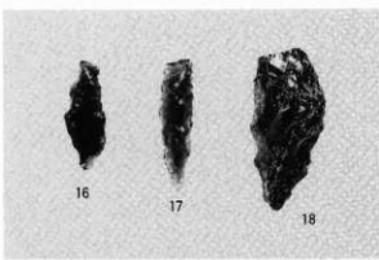
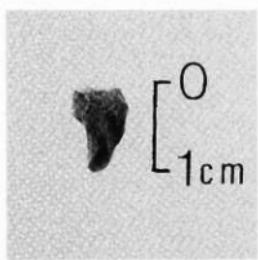
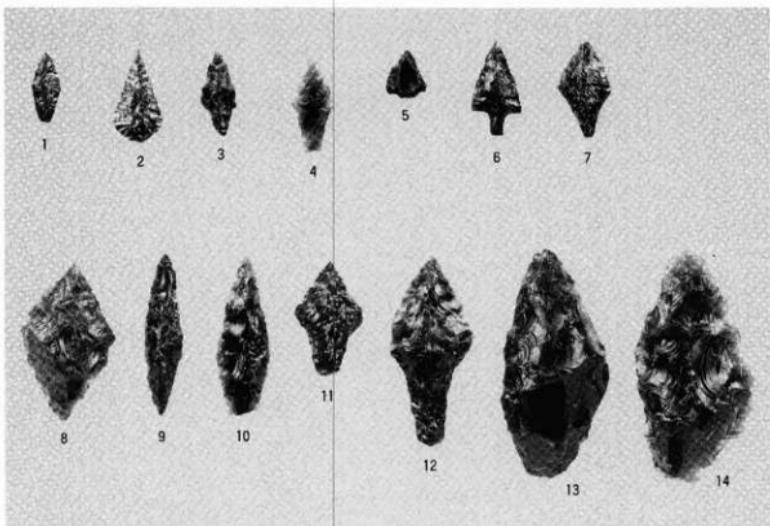
台地部Ⅱ黒層の土器(17)



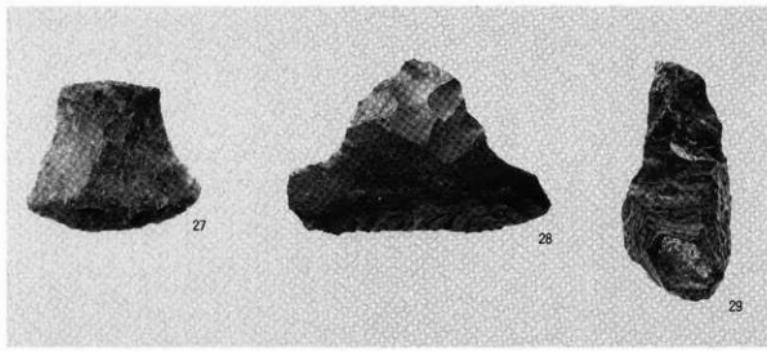
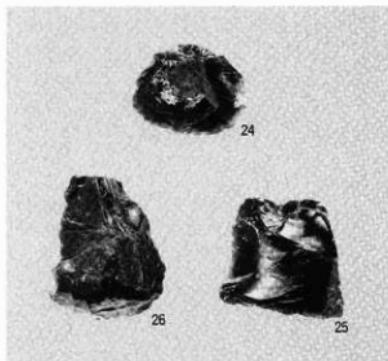
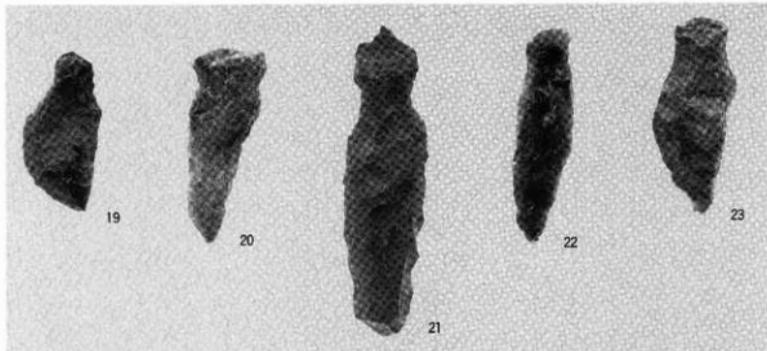
台地部II黒層の土器(18)



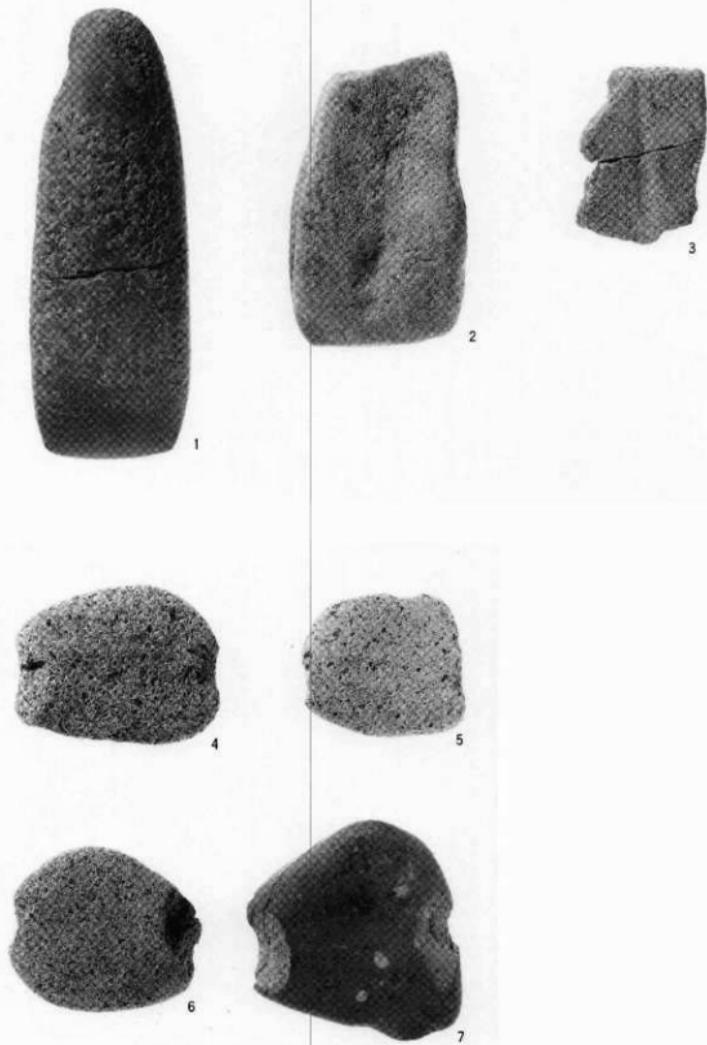
台地部Ⅱ黒層の土製品



台地部Ⅱ黒層の石器(1)



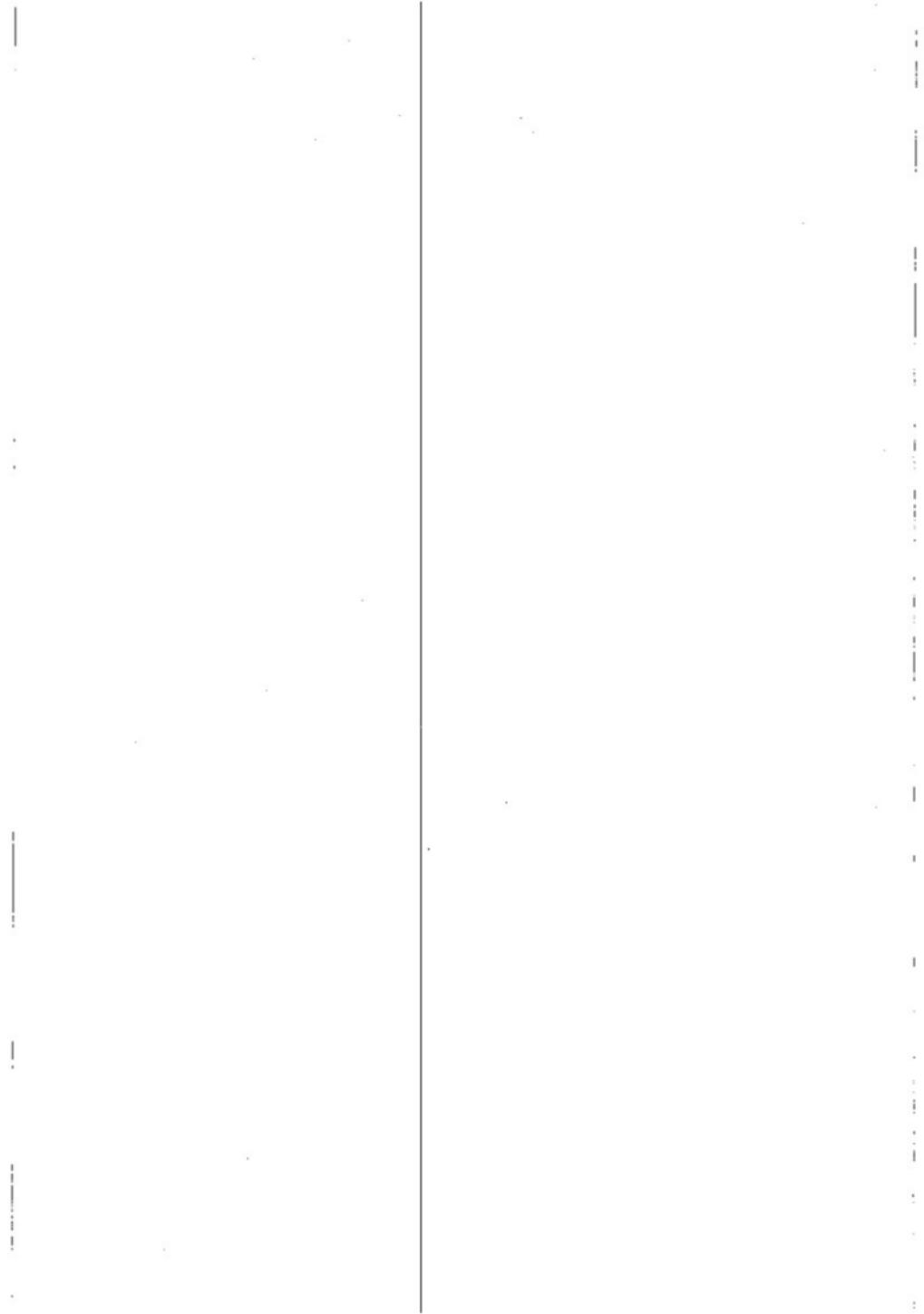
台地部Ⅱ黒層の石器(2)



台地部Ⅱ黒層の石器(3)

報告書抄録

ふりがな	ちとせし ゆかんばしこい15いせき 1
書名	千歳市 ユカンボシ C 15遺跡（1）
副書名	北海道横断自動車道（千歳－夕張）埋蔵文化財発掘調査報告書
卷次	
シリーズ名	北埋調報
シリーズ番号	128集
編著者名	西田 茂・三浦正人・鈴木 信・中田裕香・倉橋直孝・吉田裕史洋・大庭司統
編集機関	財団法人 北海道埋蔵文化財センター
所在地	〒064 北海道札幌市中央区南26条西11丁目 Tel 011 (561) 3131
発行年月日	西暦1998年3月31日
ふりがな	ゆかんばしこい15
所収遺跡名	ユカンボシ C 15
ふりがな	ほっかいどう ちとせし おさつ
所在地	北海道 千歳市 長都
市町村コード	01224
遺跡番号	A-03-263
北緯・東経	42度52分41秒・141度38分49秒
調査期間	1996.06.26～1996.10.30・1997.05.06～1997.10.31
調査面積	3,025m ² （うち当報告分 605m ² ）・8,855m ² （うち当報告分 3,180m ² ）
調査原因	道路（北海道横断自動車道）建設に伴う事前調査
種別	集落跡・墓・低湿地
主な時代	縄文時代中期・後期、統縄文時代、擦文化期、アイヌ文化期
主な遺構	縄文時代中期：住居跡1・土壙11・焼土25・Tピット22 縄文時代後期：住居跡8・土壙9・焼土11 統縄文時代：土壙3・焼土31・集石2 擦文化期：住居跡2・周溝のある墓3・土坑墓12・焼土14・灰集中1・溝1・道跡1 アイヌ文化期：住居跡1・焼土10・送り場1・灰集中2・鐵冶遺構1・道跡1 1739年以降：杭列3・窓状遺構3
主な遺物	縄文時代・統縄文時代：土器・石器等・土製品・石製品・木製品 擦文化期：土器・須恵器・石器等・土製品・金属製品・木製品 アイヌ文化期：石器等・フイゴ羽口・金属製品・木製品 その他全般に動物遺存体（骨・昆蟲・種子・自然木など）
特記事項	★台地上の一画にはⅠ黒からⅡ黒層にわたって、送り場・住居跡・土壙・焼土・墓石・Tピットなどが幾重にも重なる、遺構の集中区があった。 ★8世紀後葉から9世紀初頭に位置付けられる、擦文化期の周溝のある墓を3基確認した。この北側には同時期の土壙墓の墓域も存在した。 ★擦文化期とアイヌ文化期を主とした木製品約400点を低湿部から検出した。



(財)北海道埋蔵文化財センター調査報告書第128集

千歳市
ユカンボシ C 15遺跡(1)

－北海道横断自動車道（千歳－夕張）埋蔵文化財発掘調査報告書－

平成10年3月31日 発行

編集 財団法人北海道埋蔵文化財センター

064 札幌市中央区南26条西11丁目

Tel (011) 561-3131

Fax (011) 561-0458

印刷 富士プリント株式会社

064 札幌市中央区南16条西9丁目

Tel (011) 531-4711

Fax (011) 530-2549

